

今治市立小中学校の適正配置に関する アンケート調査 報告書

2025年2月

今治市教育委員会

目次

第1章 調査の概要

- 1. 調査の目的 3
- 2. 調査方法 3
- 3. 回答率 3

第2章 アンケート回答

- 1. 回答者の属性 4
 - (1) 小中学生の保護者
 - (2) 就学前乳幼児の保護者及び妊娠中のご家庭
 - (3) 教職員
- 2. 共通設問 5
 - (1) 児童生徒に最適な教育環境の提供にあたり、考慮すべき事項 5
 - (2) 望ましい1学年あたりの学級数（小学校） 8
 - (3) 望ましい1学年あたりの学級数（中学校） 16
 - (4) 片道の通学時間の許容範囲（小学校） 22
 - (5) 片道の通学時間の許容範囲（中学校） 23
 - (6) 地域住民として学校に求める機能・地域住民から学校に求められる機能 . . . 24
- 3. 小中学生の保護者と教職員を対象とした設問 26
 - (1) 望ましい1学級あたりの児童数（小学校） 26
 - (2) 望ましい1学級あたりの生徒数（中学校） 32
- 4. 小中学生の保護者のみを対象とした設問 38
 - (1) 現在の学校規模や児童生徒数 38
 - (2) 現在の通学時間・距離 39
 - (3) 子どもの学校生活のため住まいや校区を変更した方のみを対象とした設問 . . 41
 - ・校区変更の時期、変更前の校区、変更理由
- 5. 就学前乳幼児の保護者及び妊娠中のご家庭のみ対象とした設問 45
 - (1) 子どもの小学校入学に合わせて居住地を変更予定の方のみを対象とした設問
 - ・変更予定の小学校区、変更理由
- 6. 教職員のみ対象とした設問 46
 - (1) 現在勤務する学校の規模や児童生徒数 46
 - (2) 学校運営上の課題（中規模校） 47
 - (3) 学校運営上の課題（小規模校） 48

第3章 自由記載回答 49

【報告書の見方】

- (1) 調査結果における分析の一部は、地勢に応じ、下記のとおり市内を3地域に分類して表記しています。(下図参照)
- ・旧今治市… 旧今治市
 - ・陸地部 … 旧町村陸地部(朝倉村、玉川町、波方町、大西町、菊間町)
 - ・島しょ部… 旧町村島しょ部(吉海町、宮窪町、伯方町、上浦町、大三島町、関前村)
- (2) 調査結果の構成比の割合については、小数点第1位を四捨五入し、整数までを表記しています。したがって、数値の合計が100パーセントにならない場合があります。
- (3) 複数選択が可能な設問については、全ての回答数を合計すると回答者数を超える場合があります。
- (4) 本文や数表の選択枝の表記について、場合により語句を簡略化しています。
- (5) 自由記述については、要点を抽出して掲載しています。
- (6) 調査結果における太枠・太字箇所は、設問の選択項目のうち最も回答割合が大きい項目となります。



第1章 調査の概要

1. 調査の目的

今治市教育委員会では、少子化により児童生徒数の減少や学校の小規模化が進んでいる現状を踏まえ、新たな今治市学校適正配置基本方針策定にあたり、今治市の小中学校、児童生徒の将来にわたる長期展望に立って子どもたちにとって「より良い教育環境」「望ましい学校教育の実現」の達成が可能となるよう、より広く考えや意識、思いを把握することを目的とする。

2. 調査方法

調査種別	調査対象	調査方法	回答方法	調査期間
小中学生の保護者	・今治市立中学校に在籍する生徒の保護者 ・今治市立小学校に在籍する児童の保護者	・学校を通じて調査依頼文（紙）を配布 ・学校ごとのマチコミ（連絡ツール）を通じて周知 ・市公式LINEにより周知	Webアンケートとしてオンライン回答	令和6年1月7日（木）～令和6年11月25日（月）
就学前乳幼児の保護者	・市内在住の就学前乳幼児の保護者 ・妊娠中のご家庭（母子手帳を配布したご家庭）	・市内にある就学前教育・保育施設（保育所・幼稚園・認定こども園等）を通じて調査依頼文（紙）を配布 ・施設ごとにマチコミ（連絡ツール）を通じて周知 ・市公式LINEにより周知		
教職員	・今治市立小中学校に勤務する教職員	・学校を通じて調査依頼文（紙）を配布		

※1：小中学生の保護者を対象としたアンケート調査名

「今治市立小中学校の適正配置に関するアンケート【小・中学生の保護者向け】」

※2：就学前乳幼児の保護者を対象としたアンケート調査名

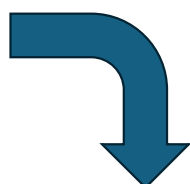
「今治市立小中学校の適正配置に関するアンケート【就学前乳幼児の保護者向け】」

※3：教職員を対象としたアンケート調査名

「今治市立小中学校の適正配置に関するアンケート【教員用】」

3. 回答率

調査種別	回答件数
小中学生の保護者	4,008
就学前乳幼児の保護者	1,016
教職員	765



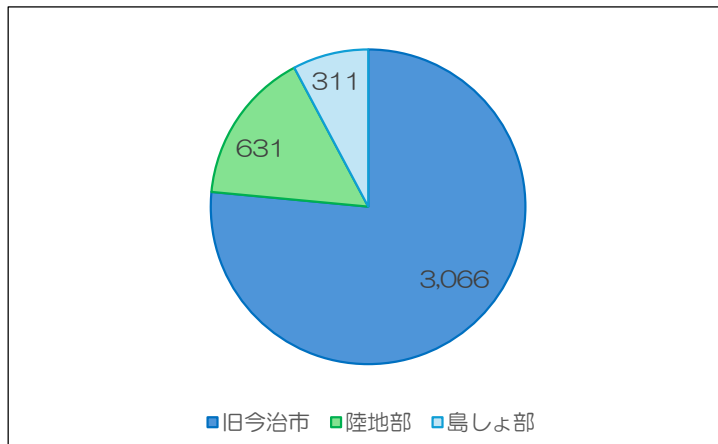
世帯によって子どもの人数、属性（幼・小・中）が異なるため、回答件数を子どもの人数に変換し、調査対象ごとの回答件数としました。

調査対象	子どもの数	回答件数	回答率
小中学生の保護者	9,710	6,025	62.0%
就学前乳幼児の保護者	5,678	2,772	48.8%
教職員	813	765	94.1%

第2章 アンケート回答

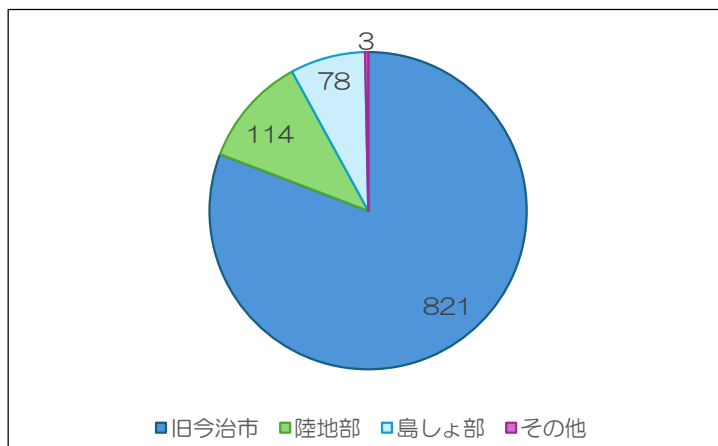
1. 回答者の属性

(1) 小中学生の保護者



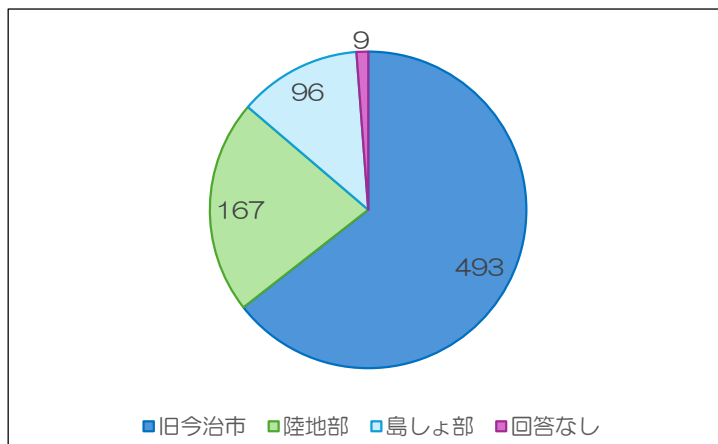
居住地	回答件数
旧今治市	3,066
陸地部	631
島しょ部	311
合計	4,008

(2) 就学前乳幼児の保護者、妊娠中のご家庭



居住地	回答件数
旧今治市	821
陸地部	114
島しょ部	78
その他	3
合計	1,016

(3) 教職員



勤務地	回答件数
旧今治市	493
陸地部	167
島しょ部	96
回答なし	9
合計	765

勤務先	回答件数
中学校	292
小学校	464
回答なし	9
合計	765

年代	回答件数
20代	161
30代	129
40代	115
50代	263
60代	95
回答なし	2
合計	765

職種	回答件数
管理職	78
教職員	657
事務職員	29
回答なし	1
合計	765

2. 共通設問

(1) 児童生徒に最適な教育環境を提供するに当たり、考慮すべき事項

問い) 児童生徒に最適な教育環境を提供するに当たり、考慮すべきことは何だと思えますか 【2つ選択】

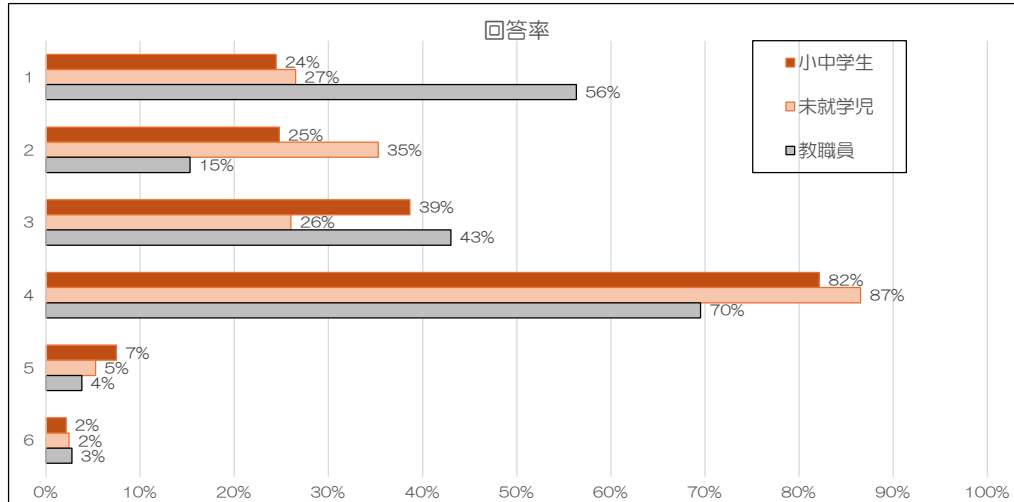
- 回答) 1. 望ましい児童生徒数・学級数
2. 適切な範囲内での通学距離（時間）
3. 学力の保障
4. 安全安心な学校生活
5. 特色のある学校
6. その他

回答率の算定（複数回答の場合）
項目ごとの回答件数を回答件数で割る

【回答件数】

- ・小中学生の保護者 4,006件
- ・就学前乳幼児の保護者等 1,016件
- ・教職員 765件

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



回答	小中学生	未就学児	教職員
1	979	272	431
2	993	362	117
3	1,550	267	329
4	3,293	888	532
5	300	54	29
6	85	25	21

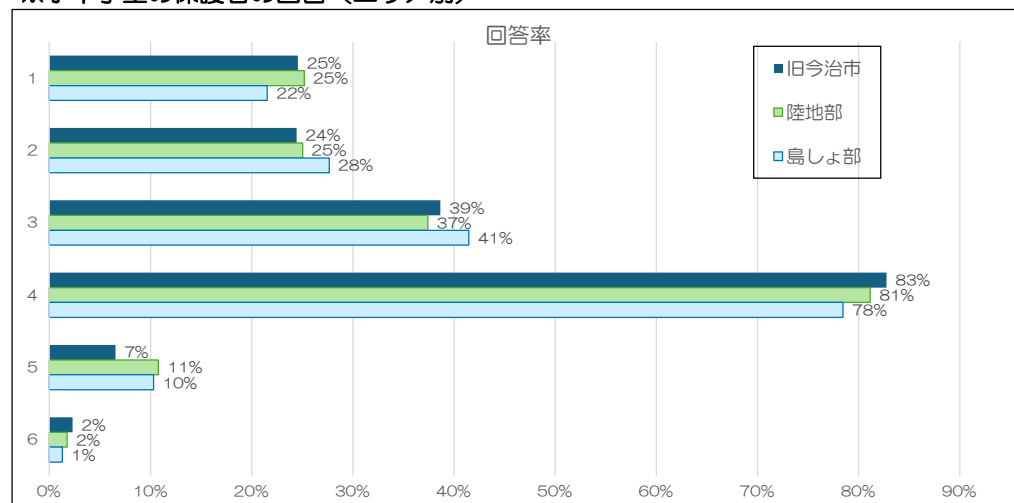
回答	小中学生	未就学児	教職員
1	24%	27%	56%
2	25%	35%	15%
3	39%	26%	43%
4	82%	87%	70%
5	7%	5%	4%
6	2%	2%	3%

回答内容

回答区分（小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員）に関わらず、最も多い回答は「安全安心な学校生活」であった。2番目以降の回答に差異が出た。

- ・教職員は、2番目に「望ましい児童生徒数・学級数」を望む声が多かった。

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



回答	旧今治市	陸地部	島しょ部
1	753	159	67
2	749	158	86
3	1,185	236	129
4	2,537	512	244
5	200	68	32
6	70	11	4

回答	旧今治市	陸地部	島しょ部
1	25%	25%	22%
2	24%	25%	28%
3	39%	37%	41%
4	83%	81%	78%
5	7%	11%	10%
6	2%	2%	1%

回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異は見られなかった。

問い) 児童生徒に最適な教育環境を提供するに当たり、考慮すべきことは何だと思いますか 【2つ選択】

その他のご意見

小中学校の保護者のご意見

旧今治市（70件）

- ・教員の資質 14件（教員の適切な対応を含む）
- ・個性を生かす教育 8件
- ・家庭ではできない団体行動や人との関わり方を指導する環境 6件
- ・教員数の充実 4件（部活動の充実を含む）
- ・多様性に配慮した思いやりのある学校 4件
- ・教員の余裕 3件（こころのゆとり含む）
- ・問題行動をする児童への配慮 3件
- ・信頼感のある関係（教員と子ども、友人間） 3件
- ・発達障がいへの理解 2件（どんな子どもでも通いやすい学校含む）
- ・教員の威厳 1件（きちんと注意できる指導）
- ・子どもに目が行き届く環境 1件（学級崩壊が起きない環境）
- ・愛護班が祭りに参加しない学校 1件（地域活動の負担軽減）
- ・いじめがあっても迅速な対応 1件
- ・一人一人に居場所のある学校 1件
- ・勉強と部活の両立 1件
- ・子ども自身にも学校生活にも選択肢がある環境 1件
- ・置き教材の許容 1件
- ・快適な児童クラブ 1件
- ・障がい、いじめ等個々に対応する柔軟な体制 1件
- ・クラスへの支援員の配置 1件
- ・学校、保護者との連携 1件
- ・子どもたちの健全な学校生活 1件
- ・学校に通いやすい学校側の対応 1件
- ・気持ちよく学校生活を送れるクラス運営 1件
- ・支援学級の先生の対応 1件
- ・主体的な学習ができる環境 1件
- ・知的障がいへの理解 1件
- ・通学路の安全 1件
- ・校外学習の充実、遠足・社会科見学、修学旅行など体験学習の充実 1件
- ・学校に行く行かないの選択の自由と、学校へ来ることを強制しないこと 1件
- ・回答なし 2件

旧町村陸地部（11件）

- ・教員が子どもと向き合える環境づくり 2件（教員の職場環境の安定化含む）
- ・教員が子どもの人格に配慮する環境 2件
- ・家庭ではできない団体行動や人との関わり方を指導する環境 1件
- ・教員数の充実 1件
- ・発達障がいへの理解 1件
- ・不登校児への理解、サポート環境 1件
- ・やりたい部活動ができる環境 1件
- ・回答なし 2件

旧町村島しょ部（4件）

- ・家庭ではできない団体行動や人との関わり方を指導する環境 2件
- ・時代に合った教育 1件
- ・運動しやすい環境 1件

就学前乳幼児の保護者（25件）

- ・教員の資質 5件
- ・学校内環境の充実 2件（施設老朽化への対応、トイレ・エアコン等）
- ・良いこと、悪いことをしっかり教育できる学校 1件
- ・個性を生かす教育 1件
- ・教員の労働環境の改善 1件
- ・教員も子どもも心に余裕が持てる学校 1件
- ・多様性に配慮した思いやりのある学校 1件
- ・柔軟な対応 1件
- ・障がい児への配慮がある環境 1件（難聴への配慮含む）
- ・椅子に座らせない自由な教育環境 1件（着座は体の発達に悪影響）
- ・親の資質が安定した環境 1件
- ・教員数の充実 1件
- ・時代の流れに沿った教育 1件
- ・自由自律な校風 1件
- ・選択肢の全て 1件
- ・不明 5件

教職員（21件）

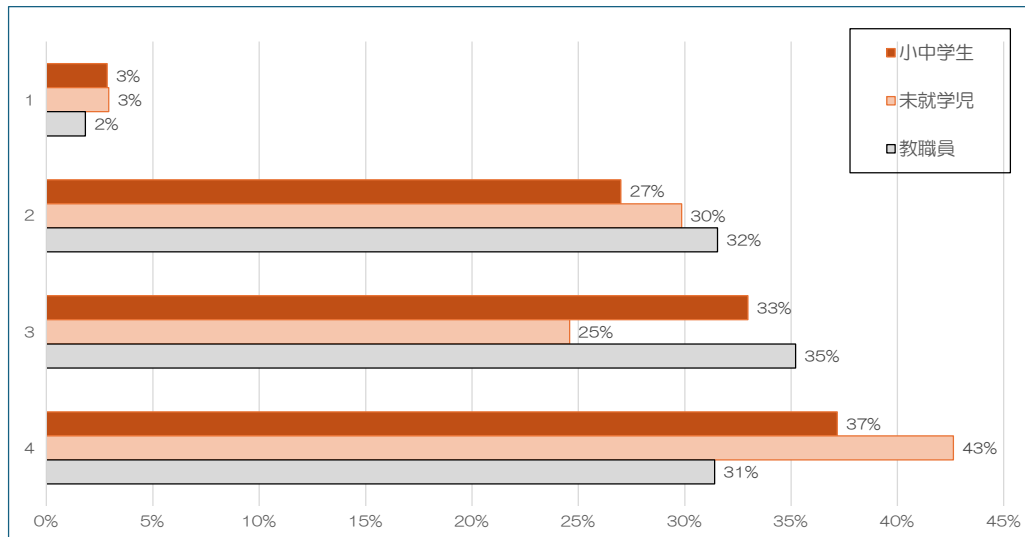
- ・教職員数の適正配置 13件
- ・教職員の業務負担軽減 3件
- ・専科教員の配置 2件
- ・社会性や道徳性を身に付ける環境 1件
- ・学習面でサポートできる教員の増員 1件（学習面で支援を要する子どもが増加）
- ・安心できる人間関係（友人・教員） 1件

(2) 望ましい1学年あたりの学級数(小学校)

問い) 小学校の1学年あたりの学級数(クラス数)は、何学級が望ましいと思いますか【1つ選択】

- 回答) 1. 1学級
2. 2学級
3. 3学級以上
4. 学級数を問わない

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



件数	回答	小中学生	未就学児	教職員
	1	114	30	14
	2	1,080	306	241
	3	1,321	252	269
	4	1,487	437	240

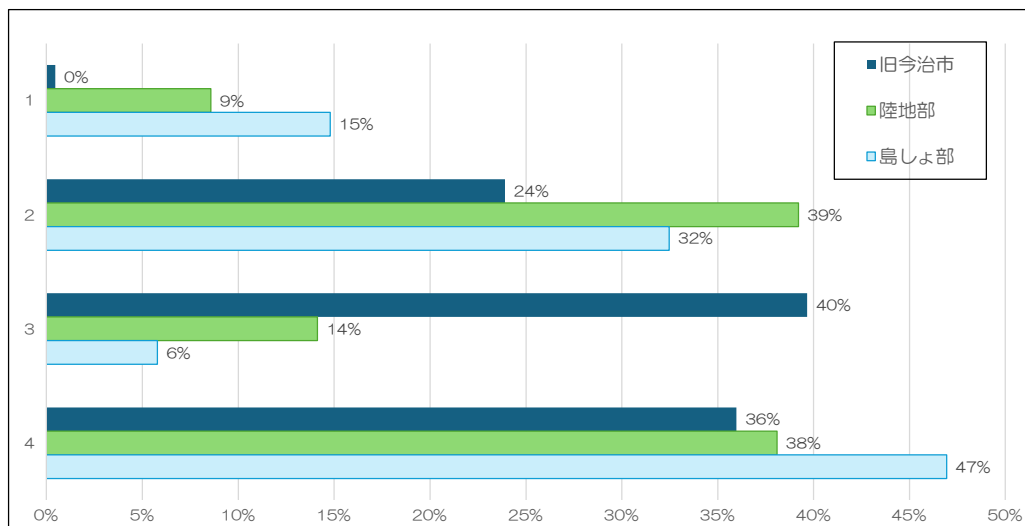
割合	回答	小中学生	未就学児	教職員
	1	3%	3%	2%
	2	27%	30%	32%
	3	33%	25%	35%
	4	37%	43%	31%

回答内容

回答区分(小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員)の回答に差異が見られた。

- ・保護者は「学級数を問わない」を望む声が多かった。
- ・教職員は「3学級以上」を望む声が多かった。

※小中学生の保護者の回答(エリア別)



件数	回答	旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	14	54	46
	2	732	247	101
	3	1,214	89	18
	4	1,101	240	146

割合	回答	旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	0%	9%	15%
	2	24%	39%	32%
	3	40%	14%	6%
	4	36%	38%	47%

回答内容(小中学生の保護者のエリア別回答)

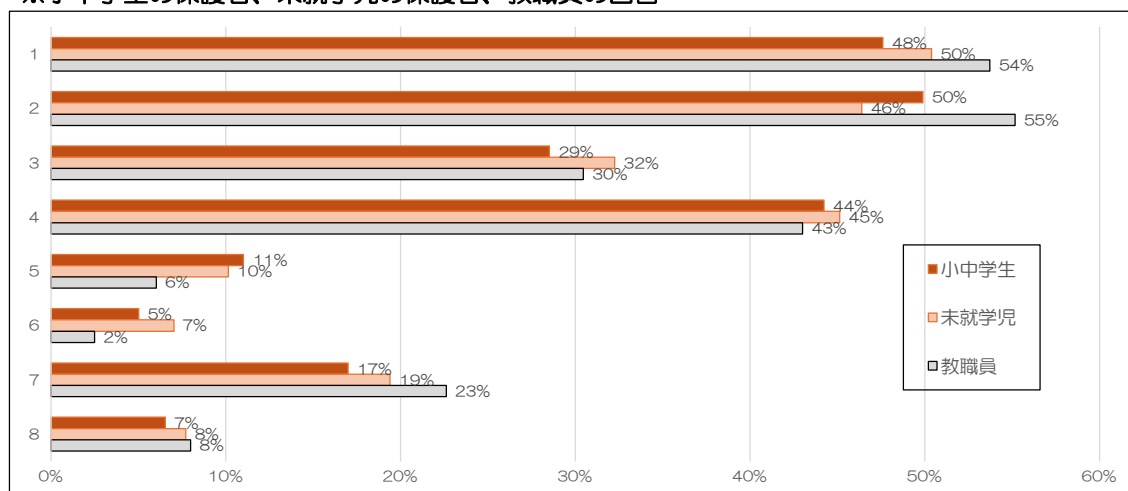
回答地域別(旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部)に差異が出た。

- ・旧今治市は「3学級」「学級数を問わない」が多かった。
- ・旧町村陸地部は「2学級」「学級数を問わない」が多かった。
- ・旧町村島しょ部は「学級数を問わない」が多かった。

問い) 前の質問(望ましい小学校の1学年あたりの学級数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. クラス替えがあり、たくさんの友達ができる
 3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
 4. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 5. 学年を超えた友達ができやすい
 6. 同じ児童ですっと同じクラスで過ごせ、児童同士が親密になれる
 7. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 8. その他

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



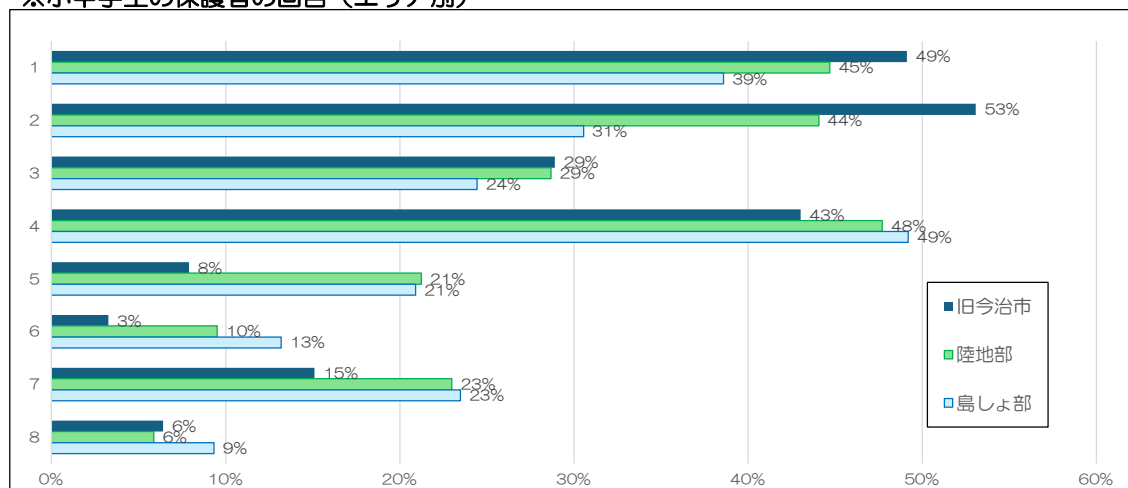
	小中学生	未就学児	教職員
件数			
1	1,908	517	411
2	2,000	476	422
3	1,143	331	233
4	1,773	463	329
5	441	104	46
6	201	72	19
7	681	199	173
8	262	79	61

	小中学生	未就学児	教職員
回答率			
1	48%	50%	54%
2	50%	46%	55%
3	29%	32%	30%
4	44%	45%	43%
5	11%	10%	6%
6	5%	7%	2%
7	17%	19%	23%
8	7%	8%	8%

回答内容

回答区分(小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員)の項目・回答率に大きな差異は見られなかった。
 回答が多かったのは、
 ・「様々な個性を持つ友達と触れ合える」
 ・「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」
 ・「児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」

※小中学生の保護者の回答(エリア別)



	旧今治市	陸地部	島しょ部
件数			
1	1,506	282	120
2	1,627	278	95
3	886	181	76
4	1,319	301	153
5	242	134	65
6	100	60	41
7	463	145	73
8	196	37	29

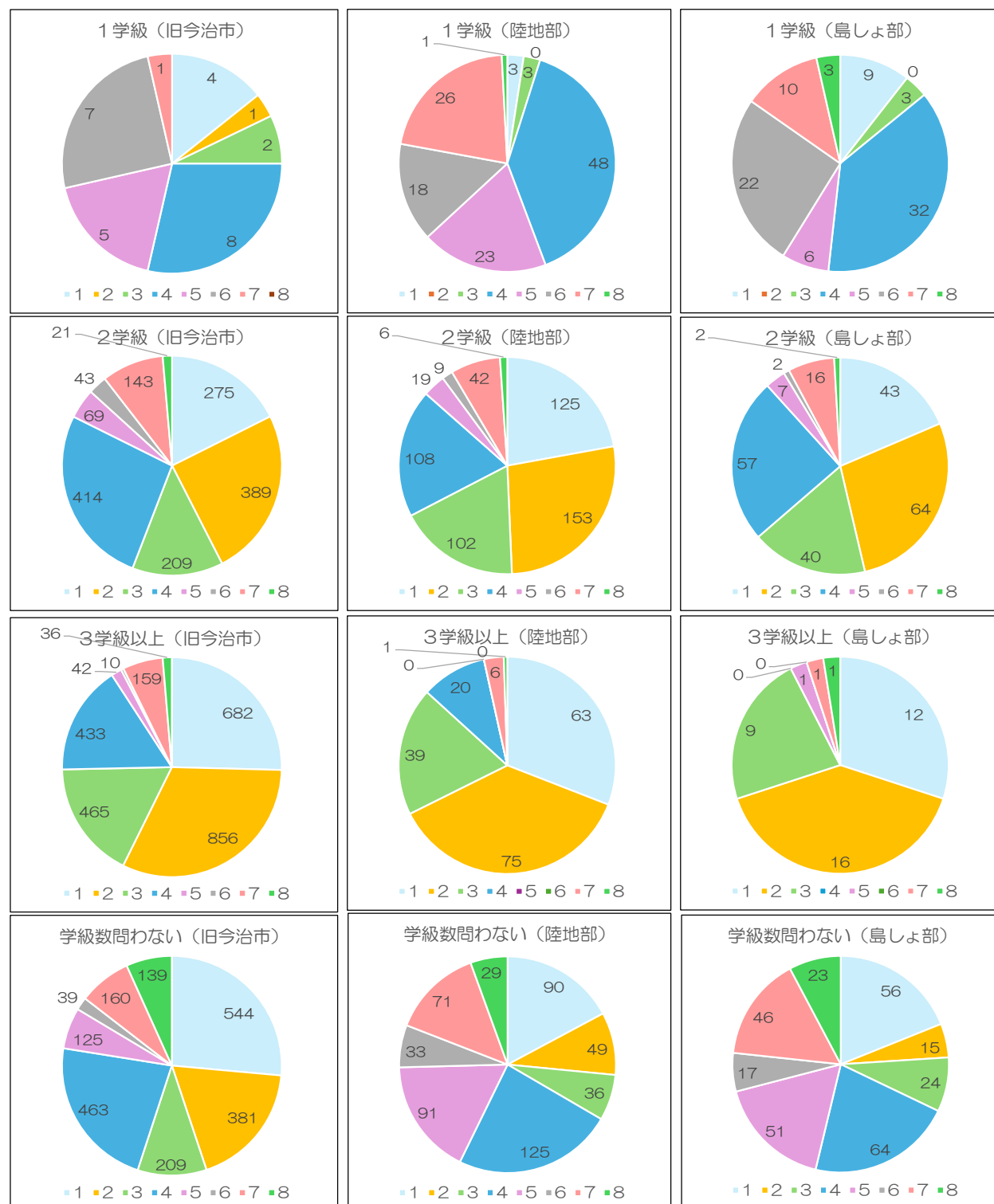
	旧今治市	陸地部	島しょ部
回答率			
1	49%	45%	39%
2	53%	44%	31%
3	29%	29%	24%
4	43%	48%	49%
5	8%	21%	21%
6	3%	10%	13%
7	15%	23%	23%
8	6%	6%	9%

回答内容(小中学生の保護者のエリア別回答)

回答地域別(旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部)の回答では、項目に差異はないが、回答率に差異が出た。
 ・旧今治市は「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」が最も多かった。
 ・旧町村陸地部、旧町村島しょ部は「児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」が最も多かった。

問い) 前の質問(望ましい小学校の1学年あたりの学級数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. クラス替えがあり、たくさんの友達ができる
 3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
 4. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 5. 学年を超えた友達ができやすい
 6. 同じ児童ですっと同じクラスで過ごせ、児童同士が親密になれる
 7. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 8. その他



問い) 前の質問(望ましい小学校の1学級あたりの学級数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. クラス替えがあり、たくさんの友達ができる
 3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
 4. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 5. 学年を超えた友達ができやすい
 6. 同じ児童ですっと同じクラスで過ごせ、児童同士が親密になれる
 7. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 8. その他

旧今治市						
回答区分	1学級	2学級	3学級以上	学級数を問わない	回答なし	合計
1	4	275	682	544	1	1,506
2	1	389	856	381	0	1,627
3	2	209	465	209	1	886
4	8	414	433	463	1	1,319
5	5	69	42	125	1	242
6	7	43	10	39	1	100
7	1	143	159	160	0	463
8		21	36	139	0	196

旧町村陸地部						
回答区分	1学級	2学級	3学級以上	学級数を問わない	回答なし	合計
1	3	125	63	90	1	282
2	0	153	75	49	1	278
3	3	102	39	36	1	181
4	48	108	20	125	0	301
5	23	19	0	91	1	134
6	18	9	0	33	0	60
7	26	42	6	71	0	145
8	1	6	1	29	0	37

旧町村島しょ部						
回答区分	1学級	2学級	3学級以上	学級数を問わない	回答なし	合計
1	9	43	12	56	0	120
2	0	64	16	15	0	95
3	3	40	9	24	0	76
4	32	57	0	64	0	153
5	6	7	1	51	0	65
6	22	2	0	17	0	41
7	10	16	1	46	0	73
8	3	2	1	23	0	29

問い) 前の質問(望ましい小学校の1学年あたりの学級数)への回答理由を教えてください

その他のご意見

旧今治市(196件)

2学級を選ばれた方(21件)

- ・いじめなど人間関係でトラブルがある時、入替えができる 16件
- ・1クラスだと少ないが、3クラスだと多い 3件
- ・学校が大きくなれば、今の先生たちには見切れない 1件
- ・安心して学校生活を送れることが最優先事項 1件

3学級を選ばれた方(36件)

- ・いじめなど人間関係でトラブルがある時、入替えができる 26件
- ・クラス当たりの人数が少ない方がよい 6件(担任の目が行き届く範囲)
- ・競争心が出て、切磋琢磨できる環境 2件
- ・クラス数が少ないと逃げ場がない(不登校対策) 1件
- ・落ち着いた環境で学校生活を送ってほしい 1件

学級数を問わない方(139件)

- ・クラス内の人数や環境の方が大事 35件(教員の目が行き届く環境)
- ・一長一短ある 29件(それぞれに長所短所ある)
- ・学級数にこだわりがない 16件
- ・学年全体の人数による 12件
- ・2学級以上を希望 6件(人間関係のトラブルへの対応ができる学級数)
- ・学級数の問題ではない 5件
- ・状況に応じた学級数とすべき 3件
- ・学級数の多寡ではなく近くの学校に通わせたい 3件
- ・先生の能力や学校の教育方針の方が大切 2件
- ・最適な環境が提供されるなら学級数は問わない 2件
- ・地域に合ったクラス数でよい 2件
- ・学級数は多い方がよい 1件
- ・1クラスだが問題ない 1件
- ・適正な1クラス人数を決め、学級数を決めるべき 1件
- ・少人数学校なので、イメージがわからない 1件
- ・生徒数、学級数の問題ではなく、対応する教職員、学校施設や教室数の問題 1件
- ・多様性に応じた学級の組み方をすべき 1件
- ・一定数の同級生がいれば学校生活に問題ない 1件
- ・適正な学習環境に学級数は問題ではない 1件
- ・学級数が教育環境が良くなることに直結するとは思えないから 1件
- ・学校には行きたいが教室に入りにくい子のためのクラスがあるといい 1件
- ・なし 13件
- ・分からない 1件

旧町村陸地部（37件）

1学級を選ばれた方（1件）

- ・人数が少ないので選択の余地がない 1件

2学級を選ばれた方（6件）

- ・いじめなど人間関係でトラブルがある時、入替えができる 5件
- ・クラス内の人数の方が大事 1件（教員の目が行き届く範囲にする）

3学級を選ばれた方（1件）

- ・環境変化に対応できる 1件

学級数を問わない方（29件）

- ・学級数にこだわりがない 10件
- ・一長一短ある 9件（それぞれに長所短所ある）
- ・クラス内の人数や環境の方が大事 5件（教員の目が行き届く環境）
- ・状況に応じた学級数とすべき 1件
- ・子どもが元気で楽しく学校に行けることが一番 1件
- ・何が望ましいか決めるのも一方的な価値観になるのではないか 1件
- ・なし 2件

旧町村島しょ部（29件）

1学級を選ばれた方（3件）

- ・人数が少ないので選択の余地がない 1件
- ・小学校時期は規模が大きい方がいい 1件
- ・一長一短 1件（せめて1学年1学級を望む）

2学級を選ばれた方（2件）

- ・人数が少ないと、子ども一人の役割が多くなる 1件
- ・色々な先生と関われる 1件

3学級を選ばれた方（1件）

- ・1学級ではいじめる児童と卒業まで同じなので 1件

学級数を問わない方（23件）

- ・一長一短ある 6件（それぞれに長所短所ある）
- ・実現可能性が低いので 6件
- ・学級数にこだわりがない 3件
- ・学年全体の人数による 2件
- ・クラス内の環境が大事 2件
- ・クラスの数というより、複式学級は望ましくない 1件
- ・複式学級は学力保障の面で担任の負担が大きい 1件
- ・少なすぎると行事が成立しない 1件
- ・人間環境の固定化 1件（人間関係のトラブルに対応できる学級数）

就学前乳幼児の保護者（79件）

1 学級を選ばれた方（1件）

- ・人数が少ないので選択の余地がない 1件

2 学級を選ばれた方（8件）

- ・いじめなど人間関係でトラブルがある時、対応ができる 3件
- ・ちょうどいい規模 2件
- ・一長一短ある 1件
- ・大きすぎると大変だと思う 1件
- ・学年内のどの子どもとも交流できる規模 1件

3 学級を選ばれた方（6件）

- ・いじめなど人間関係でトラブルがある時、対応ができる 4件
- ・クラス内の人数の方が大事 1件
- ・サポートが必要な時に、適切に対応できるゆとりある教員配置 1件

学級数を問わない方（64件）

- ・子どもによい環境であれば、学級数は問わない 13件
- ・クラス内の人数の方が大事 11件（教員の目が行き届く環境）
- ・教員の十分な配置を求める 9件（教員の目が行き届く環境）
- ・一長一短ある 6件（それぞれに長所短所ある）
- ・学級数は関係ない 6件
- ・こだわりはない 6件
- ・適正な学習環境が整っていれば、学級数は問わない 3件
- ・少人数のクラス編成であれば、学級数は問わない 2件
- ・校区の特色に合わせればよい 1件
- ・複数学級を望むが、実現可能性が低いため 1件
- ・通学時間の短さが大事 1件
- ・なし 5件

教職員（61件）

2 学級を選ばれた方（2件）

- ・単学級では心に負担を感じる子どももいる 1件
- ・単学級では学年主任業も兼ねる必要があり、学級数が多すぎると全学級の児童との関りが薄くなる 1件

3 学級を選ばれた方（10件）

- ・3学級以上あると人間関係に配慮がしやすい 3件（1・2学級では逃げ場がない）
- ・教員業務の分担ができる 3件
- ・学年を複数の教員で関わる事ができる 2件
- ・少人数で複数学級が望ましい 2件（人間関係の配慮）

学級数を問わない方（49件）

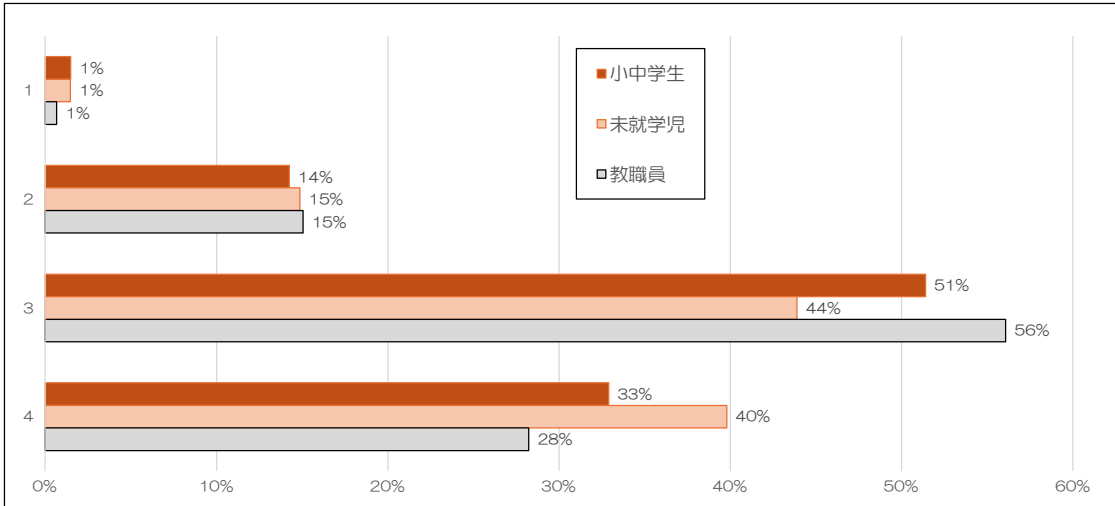
- ・一長一短ある 19件
- ・地域事情による 13件
- ・クラス内の人数の方が大事 9件
- ・学年に応じた学級数 1件
- ・学級数は関係ない 1件
- ・学校変更が難しいのであれば、クラス替えは必要 1件
- ・児童や地域の実態に応じたきめ細かな教育の提供が重要 1件
- ・少子化に伴う適正な対応を希望する 1件
- ・徒歩通学できる距離への配慮の方が大事 1件
- ・多様化する子どもの状況から、きめ細かな指導は難しい 1件
- ・分からない 1件

(3) 望ましい1学年あたりの学級数（中学校）

問い) 中学校の1学年あたりの学級数（クラス数）は、何学級が望ましいと思いますか【1つ選択】

- 回答) 1. 1学級
2. 2学級
3. 3学級以上
4. 学級数を問わない

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答

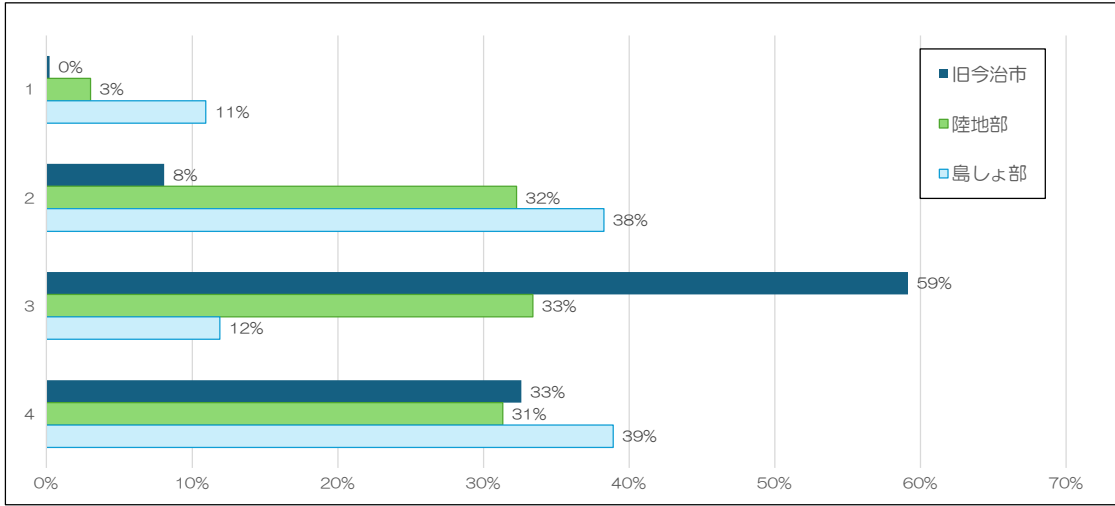


件数	回答	小中学生	未就学児	教職員
	1	59	15	5
	2	568	152	114
	3	2,050	449	425
	4	1,312	407	214

回答率		小中学生	未就学児	教職員
	1	1%	1%	1%
	2	14%	15%	15%
	3	51%	44%	56%
	4	33%	40%	28%

回答内容
回答区分（小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員）の項目・回答率に大きな差異は見られなかった。最も回答が多かったのは「3学級以上」。

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



件数		旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	6	19	34
	2	246	203	119
	3	1,803	210	37
	4	994	197	121

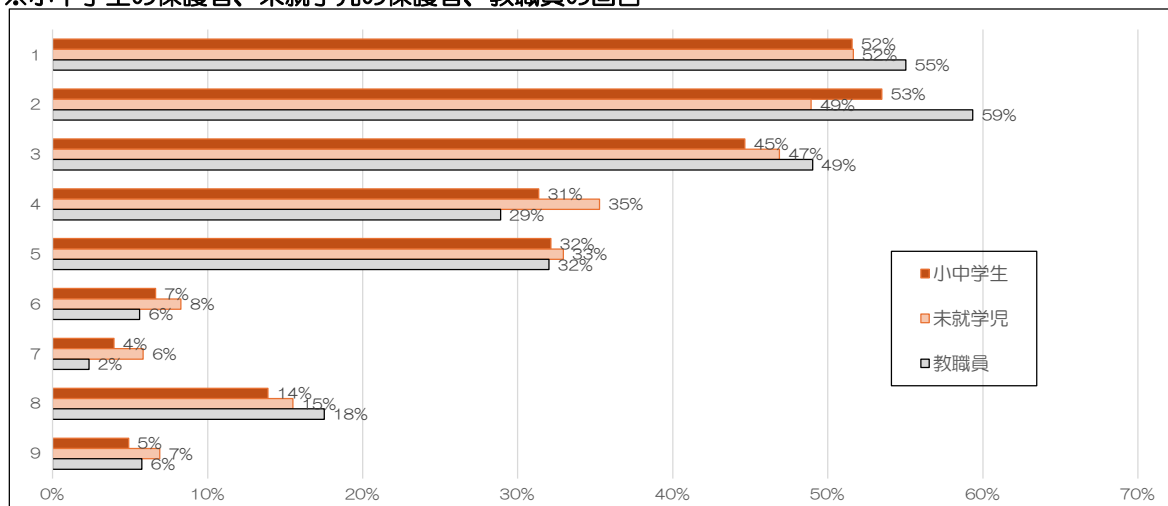
回 答 率		旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	0%	3%	11%
	2	8%	32%	38%
	3	59%	33%	12%
	4	33%	31%	39%

回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）
回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異が出た。
・旧今治市は「3学級以上」が最も多く、「学級数を問わない」が次に多かった。
・旧町村陸地部は「3学級」「2学級」「学級数を問わない」が同程度であった。
・旧町村島しょ部は「学級数を問わない」が最も多く、「2学級」を望む声が次に多かった。

問い) 前の質問(望ましい中学校の1学年あたりの学級数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. クラス替えがあり、たくさんの友達ができる
 3. 運動会や文化祭等の学校行事が盛り上がる
 4. 部活動の選択肢が増える
 5. 生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 6. 学年を超えた友達ができやすい
 7. 同じ生徒ですっと同じクラスで過ごせ、生徒同士が親密になれる
 8. 学習活動や学校行事等において、生徒一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 9. その他

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



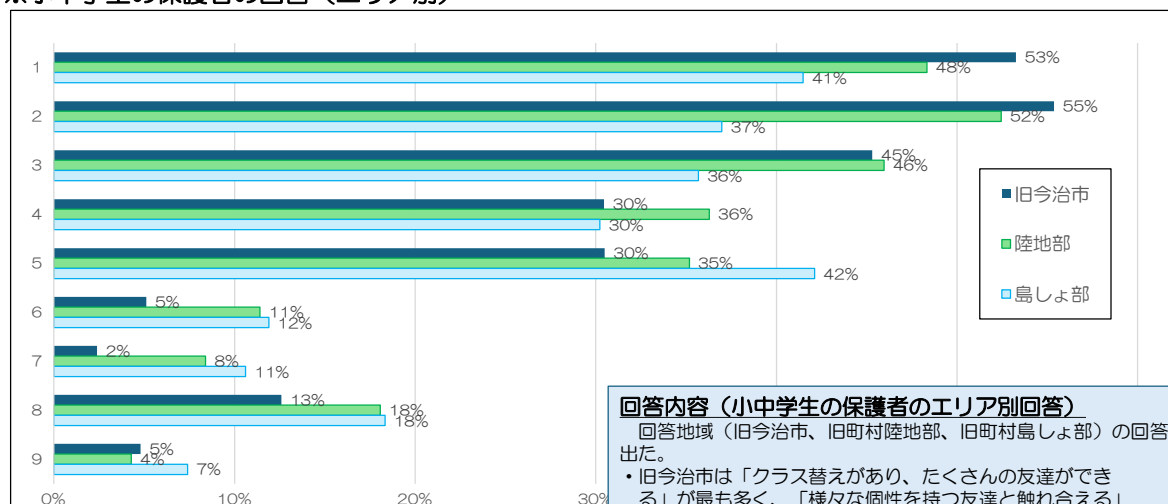
件数	小中学生	未就学児	教職員
1	2,067	530	421
2	2,144	502	454
3	1,790	481	375
4	1,257	362	221
5	1,288	338	245
6	266	85	43
7	159	60	18
8	557	159	134
9	197	71	44

回答率	小中学生	未就学児	教職員
1	52%	52%	55%
2	53%	49%	59%
3	45%	47%	49%
4	31%	35%	29%
5	32%	33%	32%
6	7%	8%	6%
7	4%	6%	2%
8	14%	15%	18%
9	5%	7%	6%

回答内容

回答区分(小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員)の項目には差異はないが、回答率には差異が見られた。
 小中学生の保護者は「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」「様々な個性を持つ友達と触れ合える」が同程度であった。
 就学前乳幼児の保護者等は「様々な個性を持つ友達と触れ合える」が最も多かった。
 教職員は「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」が最も多かった。

※小中学生の保護者の回答(エリア別)



件数	旧今治市	陸地部	島しょ部
1	1,633	305	129
2	1,698	331	115
3	1,389	290	111
4	934	229	94
5	935	222	131
6	157	72	37
7	73	53	33
8	386	114	57
9	147	27	23

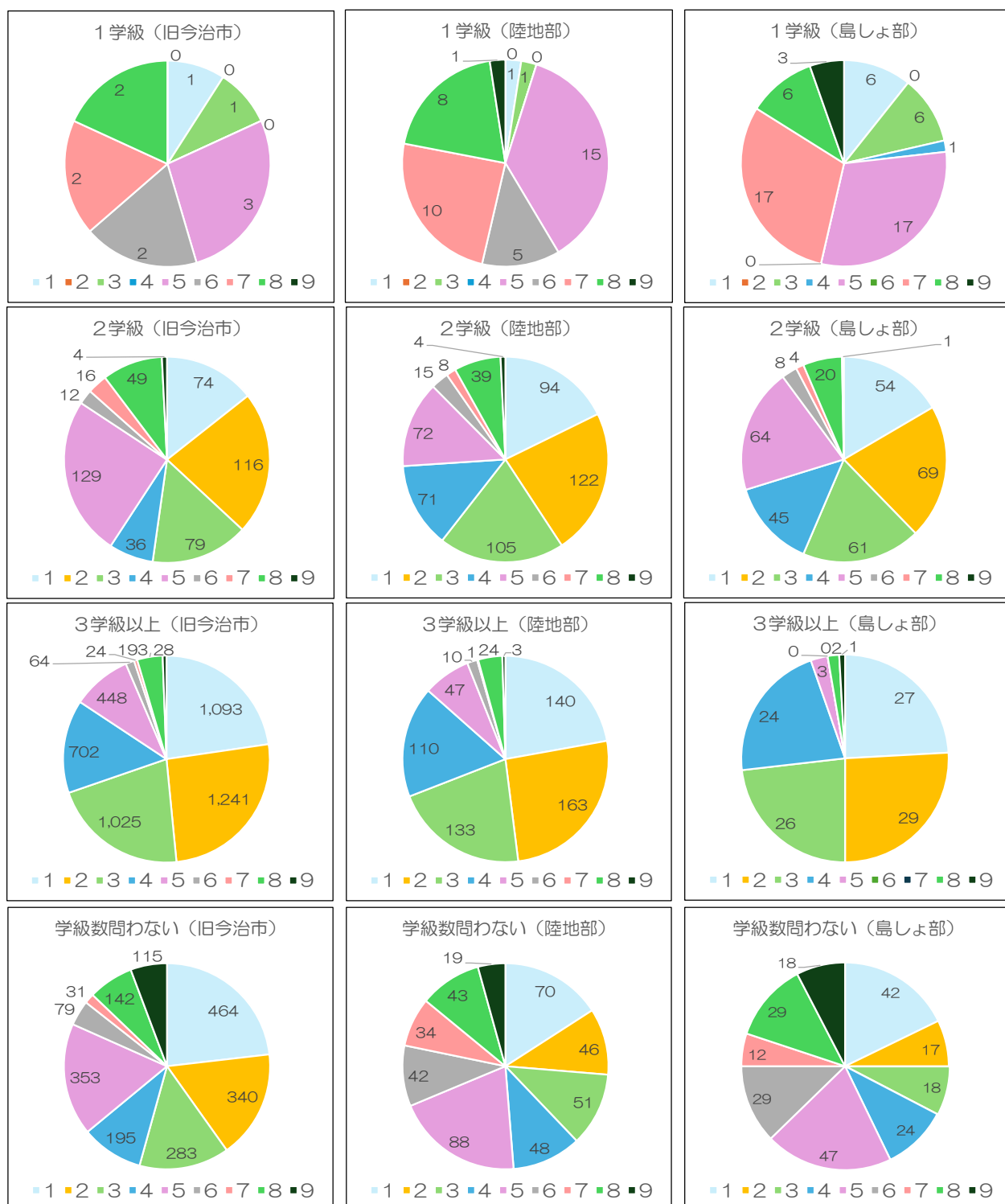
回答率	旧今治市	陸地部	島しょ部
1	53%	48%	41%
2	55%	52%	37%
3	45%	46%	36%
4	30%	36%	30%
5	30%	35%	42%
6	5%	11%	12%
7	2%	8%	11%
8	13%	18%	18%
9	5%	4%	7%

回答内容(小中学生の保護者のエリア別回答)

回答地域(旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部)の回答に差異が出た。
 ・旧今治市は「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」が最も多く、「様々な個性を持つ友達と触れ合える」が次に多かった。
 ・旧町村陸地部は「クラス替えがあり、たくさんの友達ができる」が最も多かった。
 ・旧町村島しょ部は「生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」が最も多いが「様々な個性を持つ友達と触れ合える」を望む声も多かった。

問い) 前の質問 (望ましい中学校の1学年あたりの学級数) への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. クラス替えがあり、たくさんの友達ができる
 3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
 4. 部活動の選択肢が増える
 5. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 6. 学年を超えた友達ができやすい
 7. 同じ児童ですっと同じクラスで過ごせ、児童同士が親密になれる
 8. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 9. その他



問い) 前の質問(望ましい中学校の1学年あたりの学級数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. クラス替えがあり、たくさんの友達ができる
 3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
 4. 部活動の選択肢が増える
 5. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 6. 学年を超えた友達ができやすい
 7. 同じ児童ですっと同じクラスで過ごせ、児童同士が親密になれる
 8. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 9. その他

旧今治市						
回答区分	1 学級	2 学級	3 学級 以上	学級数を 問わない	回答なし	合計
1	1	74	1,093	464	1	1,633
2	0	116	1,241	340	1	1,698
3	1	79	1,025	283	1	1,389
4	0	36	702	195	1	934
5	3	129	448	353	2	935
6	2	12	64	79	0	157
7	2	16	24	31	0	73
8	2	49	193	142	0	386
9	0	4	28	115	0	147

旧町村陸地部						
回答区分	1 学級	2 学級	3 学級 以上	学級数を 問わない	回答なし	合計
1	1	94	140	70	0	305
2	0	122	163	46	0	331
3	1	105	133	51	0	290
4	0	71	110	48	0	229
5	15	72	47	88	0	222
6	5	15	10	42	0	72
7	10	8	1	34	0	53
8	8	39	24	43	0	114
9	1	4	3	19	0	27

旧町村島しょ部						
回答区分	1 学級	2 学級	3 学級 以上	学級数を 問わない	回答なし	合計
1	6	54	27	42	0	129
2	0	69	29	17	0	115
3	6	61	26	18	0	111
4	1	45	24	24	0	94
5	17	64	3	47	0	131
6	0	8	0	29	0	37
7	17	4	0	12	0	33
8	6	20	2	29	0	57
9	3	1	1	18	0	23

問い) 前の質問(望ましい中学校の1学年あたりの学級数)への回答理由を教えてください

その他のご意見

旧今治市(147件)

2学級を選ばれた方(4件)

- ・いじめなど人間関係でトラブルがある時、入替ができる 1件
- ・教員とのコミュニケーションがとりやすそうだから 1件
- ・1クラスだと少ないが、3クラスだと多い 1件
- ・複数の小学校が一緒になった方がいいので2学級は必要 1件

3学級以上を選ばれた方(28件)

- ・いじめなど人間関係でトラブルがある時、入替ができる 16件
- ・様々な人との関わり方を学んでほしい 5件
- ・切磋琢磨できる環境 2件
- ・3~4学級がちょうどいい 2件(現状の6学級は多すぎる)
- ・今までがそうだから 2件(親自身が5クラスだったからを含む)
- ・一長一短ある 1件

学級数を問わない方(115件)

- ・クラス内の人数や環境の方が大事 30件(教員の目が行き届く環境)
- ・一長一短ある 23件(それぞれに長所短所ある)
- ・学級数にこだわらない 15件(学校に楽しく通えているならを含む)
- ・学年全体の人数による 10件
- ・2学級以上を希望 2件(人間関係のトラブルへの対応ができる学級数を含む)
- ・学級数の問題ではない 8件
- ・状況に応じた学級数とすべき 4件
- ・統合すれば学級数は増えるが、通学等の問題がでるから 2件
- ・適正な1クラス人数を決め、学級数を決めるべき 1件
- ・通いやすい校区割が良いと思うので、学級数は問わない 1件
- ・学校選択が自由であるべきなので、学級数は問題ではない 1件
- ・学級数が教育環境が良くなることに直結するとは思えない 1件
- ・学校全体の環境が大事(上下関係) 1件
- ・なし 9件
- ・分からない 7件

旧町村陸地部（27件）

1 学級を選ばれた方（1件）

- ・ 1クラスしかないので、選択の余地がない 1件

2 学級を選ばれた方（4件）

- ・ 2学級以上を希望 3件（人間関係のトラブル対策を含む）
- ・ クラス内の人数の方が大事 1件（教員の目が行き届く環境）

3 学級以上を選ばれた方（3件）

- ・ 人間関係のトラブル対策 2件
- ・ ちょうどいいと思う 1件

学級数を問わない方（19件）

- ・ 学級数の問題ではない 5件
- ・ 一長一短ある 4件（それぞれに長所短所ある）
- ・ 学級数にこだわりのない 3件（良好な人間関係を築く、学校に楽しく通えるなら）
- ・ 学年全体の人数による 2件
- ・ 状況に応じた学級数とすべき 2件
- ・ 学級内の環境が大事 1件（教員の目が行き届く環境）
- ・ 校区変更の自由化がなされれば、学級数は問題ではない 1件
- ・ 回答なし 1件

旧町村島しょ部（23件）

1 学級を選ばれた方（3件）

- ・ 目が行き届く人数であれば1学級でよい 2件
- ・ 1クラスしかないので、選択の余地がない 1件

2 学級を選ばれた方（1件）

- ・ 1学級だと人間関係で逃げ場がない 1件（人間関係のトラブル対策）

3 学級以上を選ばれた方（1件）

- ・ 1学級だと人間関係で逃げ場がない 1件（人間関係のトラブル対策）

学級数を問わない方（18件）

- ・ 学級数にこだわりのない 4件
- ・ 一長一短ある 3件（それぞれに長所短所ある）
- ・ 2学級以上を希望 3件（人間関係のトラブル対策を含む）
- ・ 学年全体の人数による 2件
- ・ 複式学級は望ましくない 1件
- ・ 状況に応じた学級数とすべき 1件
- ・ 地域に応じた適正学級数 1件
- ・ 1～2学級 1件
- ・ 複数学級の実現可能性がない 1件
- ・ 分からない 1件

就学前乳幼児の保護者（71件）

2学級を選ばれた方（3件）

- ・人間関係のトラブル予防・対策 1件
- ・切磋琢磨できる環境 1件
- ・生徒数が多いのは大変 1件

3学級以上を選ばれた方（12件）

- ・人間関係のトラブル予防・対策 6件
- ・新しい交友関係が築ける環境 3件
- ・切磋琢磨できる環境 2件
- ・自分（親）が5クラスだった 1件

学級数を問わない方（56件）

- ・学級数は問わない 17件（適正な教育環境があれば）
- ・クラス内の人数の方が大事 6件、クラス内の環境が大事 4件
- ・教員数の方が大事 6件
- ・人間関係のトラブル予防・対策があれば 3件
- ・学年全体の人数による 3件
- ・学級数（全体人数）が増えるよりも通学距離・時間の方が重要 2件
- ・校区の特色に合わせればよい 2件
- ・一長一短ある 1件
- ・新しい交友関係が築ける環境があればよい 1件
- ・置かれた環境で成長してほしい 1件
- ・状況に応じた学級数でよい 1件
- ・複数学級の実現可能性がない 1件
- ・分からない 2件
- ・なし 6件

教職員（44件）

2学級を選ばれた方（1件）

- ・全校生徒を覚えられるくらいの人数がよい 1件

3学級以上を選ばれた方（5件）

- ・人間関係からある程度の学級数は必要 2件
- ・人間関係での複雑な組み合わせに対応できる 1件
- ・切磋琢磨できる環境 1件
- ・規模が小さすぎると、免許外の教科担任が授業をする場合が増える 1件

学級数を問わない方（38件）

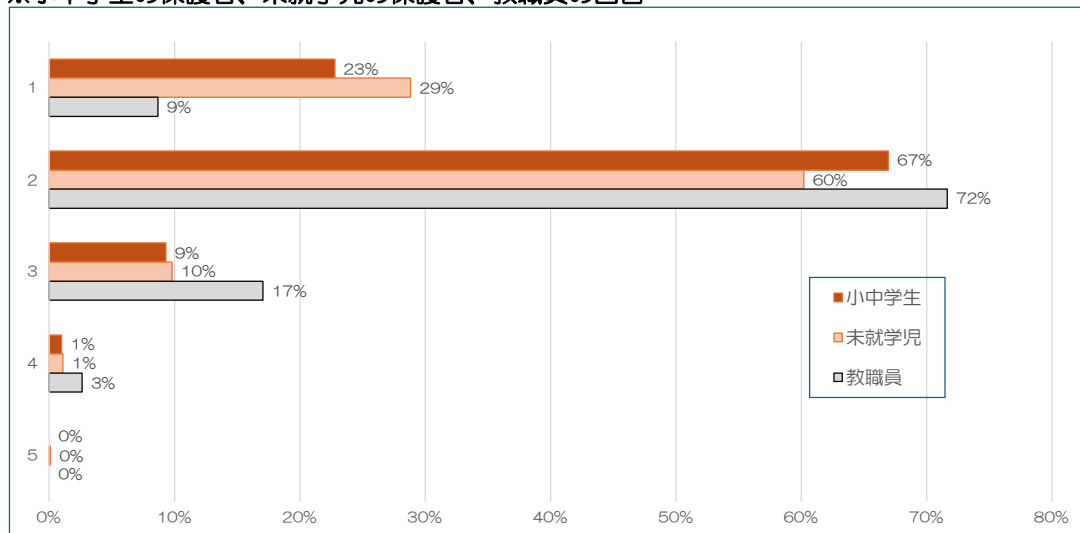
- ・クラス内の人数の方が大事 10件
- ・地域の状況によるから 10件
- ・一長一短ある 5件（それぞれに長所短所ある）
- ・人間関係からある程度の学級数は必要 3件
- ・学級数ではなく教員数が課題 2件
- ・学級数は関係ない 2件
- ・規模の大小も地域の個性だと思う 2件
- ・複数あれば、社会生活につながる経験ができる 1件
- ・規模に応じた教育活動を展開すべき 1件
- ・通学しやすい距離に学校がある方がいいと思う 1件
- ・分からない 1件

(4) 片道の通学時間の許容範囲（小学校）

問い) 小学生の通学時間として許容できる範囲はどのくらいですか【1つ選択】

- 回答) 1. 15分未満
2. 15分～30分未満
3. 30分～45分未満
4. 45分～1時間未満
5. 1時間以上

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



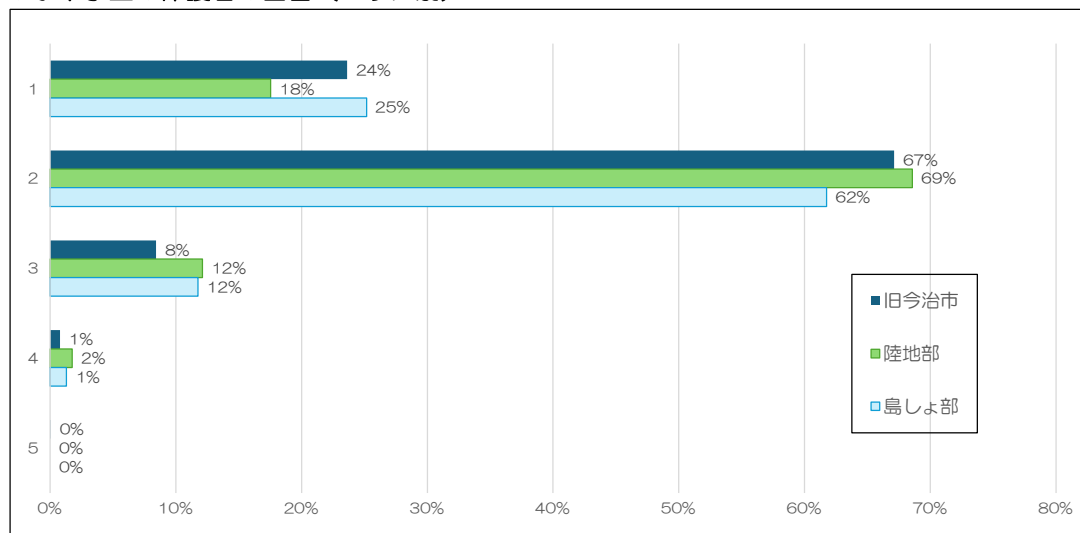
件数	小中学生	未就学児	教職員
1	904	294	66
2	2,657	614	546
3	368	100	130
4	39	11	20
5	1	1	0

回答率	小中学生	未就学児	教職員
1	23%	29%	9%
2	67%	60%	72%
3	9%	10%	17%
4	1%	1%	3%
5	0%	0%	0%

回答内容

回答区分（小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員）の項目・回答率に大きな差異は見られなかった。
最も回答が多かったのは「15分～30分未満」。

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



件数	旧今治市	陸地部	島しょ部
1	717	110	77
2	2,038	430	189
3	256	76	36
4	24	11	4
5	1	0	0

回答率	旧今治市	陸地部	島しょ部
1	24%	18%	25%
2	67%	69%	62%
3	8%	12%	12%
4	1%	2%	1%
5	0%	0%	0%

回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

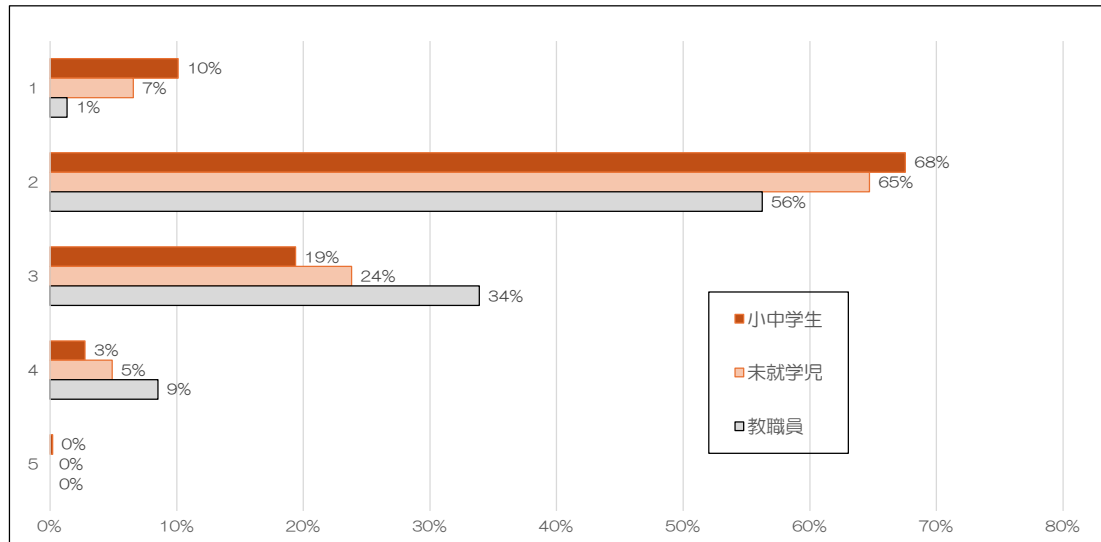
回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異はなかった。
最も回答が多かったのは「15分～30分未満」。

(5) 片道の通学時間の許容範囲（中学校）

問い) 中学生の通学時間として許容できる範囲はどのくらいですか【1つ選択】

- 回答) 1. 15分未満
2. 15分～30分未満
3. 30分～45分未満
4. 45分～1時間未満
5. 1時間以上

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



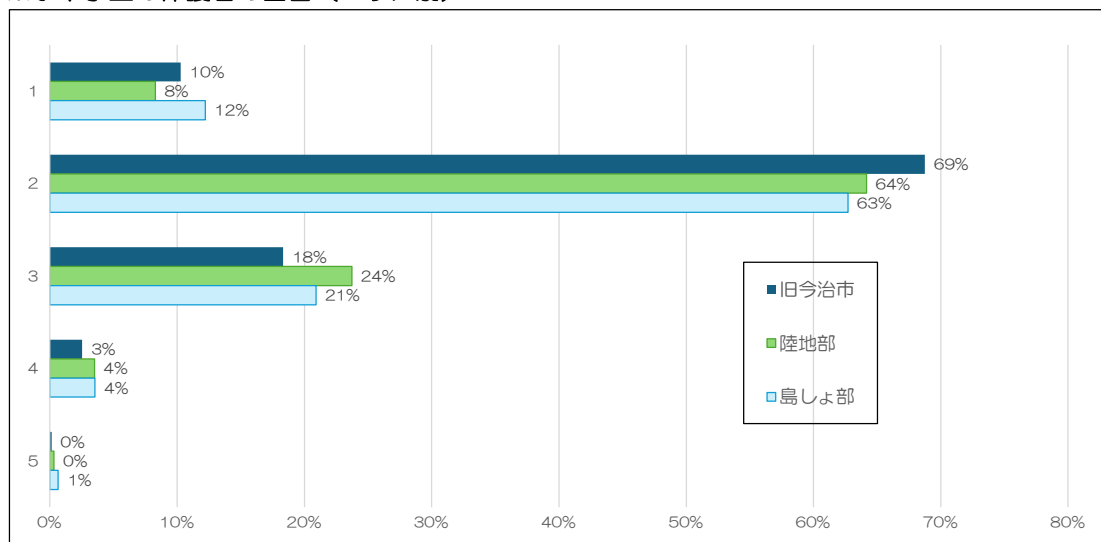
	小中学生	未就学児	教職員
件数			
1	402	67	10
2	2,688	660	423
3	771	243	255
4	110	50	64
5	8	0	0

	小中学生	未就学児	教職員
回答率			
1	10%	7%	1%
2	68%	65%	56%
3	19%	24%	34%
4	3%	5%	9%
5	0%	0%	0%

回答内容

回答区分（小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員）の項目・回答率に大きな差異は見られなかった。最も回答が多かったのは「15分～30分未満」。

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



	旧今治市	陸地部	島しょ部
件数			
1	312	52	38
2	2,090	403	195
3	557	149	65
4	77	22	11
5	4	2	2

	旧今治市	陸地部	島しょ部
回答率			
1	10%	8%	12%
2	69%	64%	63%
3	18%	24%	21%
4	3%	4%	4%
5	0%	0%	1%

回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異はなかった。最も回答が多かったのは「15分～30分未満」。小学校に比べて「30分～45分未満」が増えている。

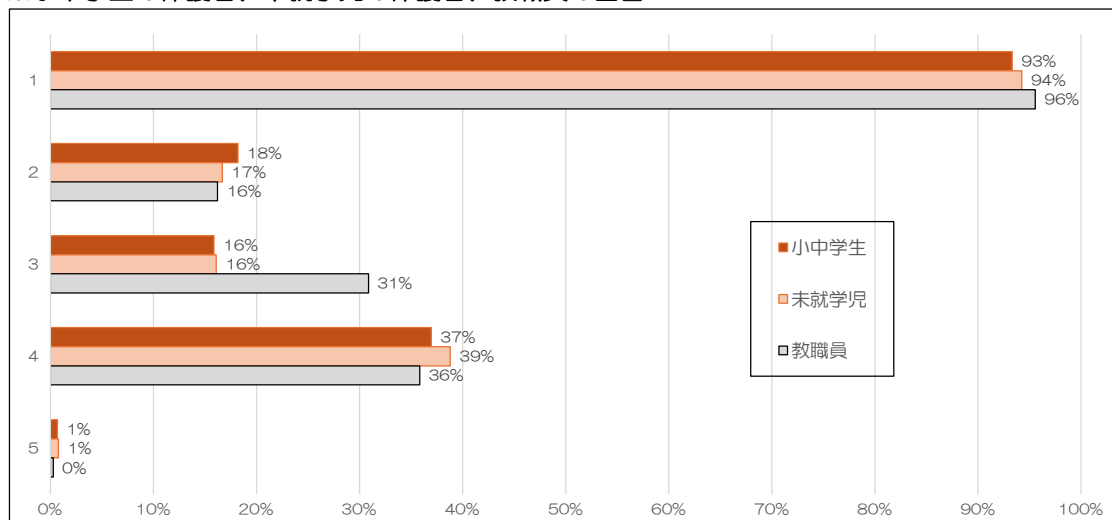
(6) 地域住民として学校に求める機能・地域住民から学校に求められる機能

問い) 地域住民として学校に求める機能は何だと思いますか【2つ選択】

教職員への問い) 地域住民から学校に求められる機能は何だと思いますか【2つ選択】

- 回答) 1. 児童生徒が健全に成長できる環境であること
2. 地域の文化・スポーツ活動の拠点であること
3. 地域コミュニティ施設としての機能を有すること
4. 地域の防災拠点として安全安心な施設であること
5. その他

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



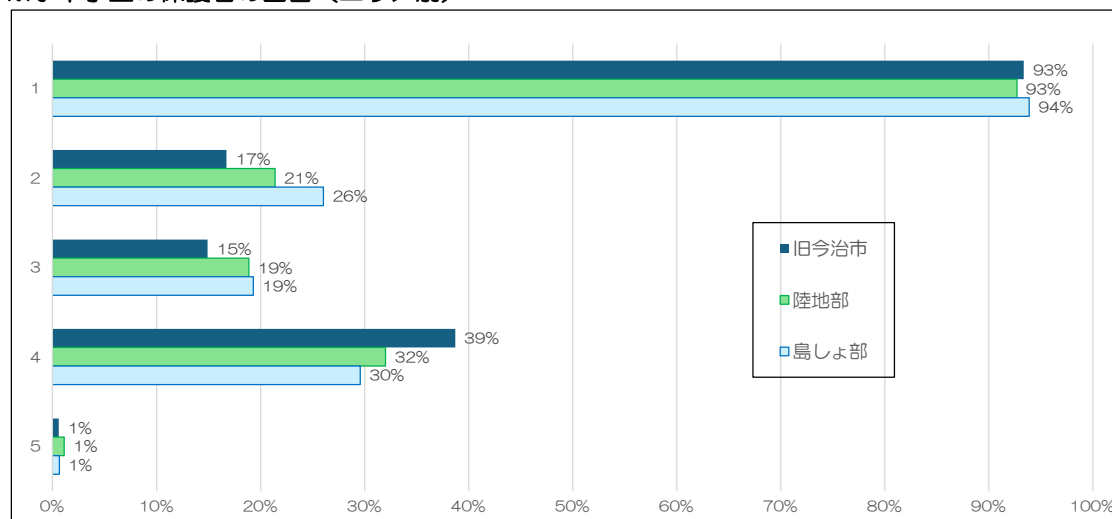
	小中学生	未就学児	教職員
件数			
1	3,740	967	731
2	729	171	124
3	636	165	236
4	1,481	398	274
5	27	8	2

	小中学生	未就学児	教職員
回答率			
1	93%	94%	96%
2	18%	17%	16%
3	16%	16%	31%
4	37%	39%	36%
5	1%	1%	0%

回答内容

回答区分（小中学生の保護者、就学前乳幼児の保護者等、教職員）の項目・回答率に大きな差異は見られなかった。最も回答が多かったのは「児童生徒が健全に成長できる環境であること」。

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



	旧今治市	陸地部	島しょ部
件数			
1	2,863	585	292
2	513	135	81
3	457	119	60
4	1,187	202	92
5	18	7	2

	旧今治市	陸地部	島しょ部
回答率			
1	93%	93%	94%
2	17%	21%	26%
3	15%	19%	19%
4	39%	32%	30%
5	1%	1%	1%

回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異はなかった。最も回答が多かったのは「児童生徒が健全に成長できる環境であること」。

問い) 地域住民として学校に求める機能は何だと思いますか

教職員への問い) 地域住民から学校に求められる機能は何だと思いますか

その他のご意見

小中学生の保護者（27件）

旧今治市（18件）

- 学力の全体的底上げ（学力保障） 4件
- 通学路の安全確保（治安への不安） 3件
- 子どもの能力に応じた学力習得の場 2件
- 子どもの成長に関わり見守る場所 2件
- 子どものための施設 2件
- 学校の存在意義は、児童・生徒の学力向上と人としてのマナーを教える事 1件
- 保護者が安心して子どもを預けられる場所 1件
- 集団行動も大事だが、子どもが自分の意見をしっかり持てるようになる場所 1件
- 学校外有識者の登用や地域の学びの場でもあること 1件
- 地域の高齢者との交流の場 1件

旧陸地部（7件）

- 通学路の安全確保 2件
- 差別やいじめもなく、地域で子どもたちを見守る施設 2件
- 地域文化の拠点 1件
- 回答なし 2件

島しょ部（2件）

- 子どもがいることで、地域が元気になる場所 2件（地域が活性化する場所）

就学前乳幼児の保護者、妊娠中のご家庭（8件）

- 子どもの個性が尊重される場所 2件
- 学力の全体的底上げ（学力保障） 1件
- 社会の一員として活躍できる人材を育て、親に代わり愛情を育てあげられる居場所 1件
- 学ぶ喜びを育む場所 1件
- 選択肢のすべての機能 1件
- 放課後に教室・グラウンドを児童生徒がクラブ活動等に活用できる場所 1件
（児童生徒以外の地域住民に貸し出しすることに抵抗を覚える）
- 回答なし 1件

教職員（2件）

- 子どもがいることで、地域が活性化する場所 2件

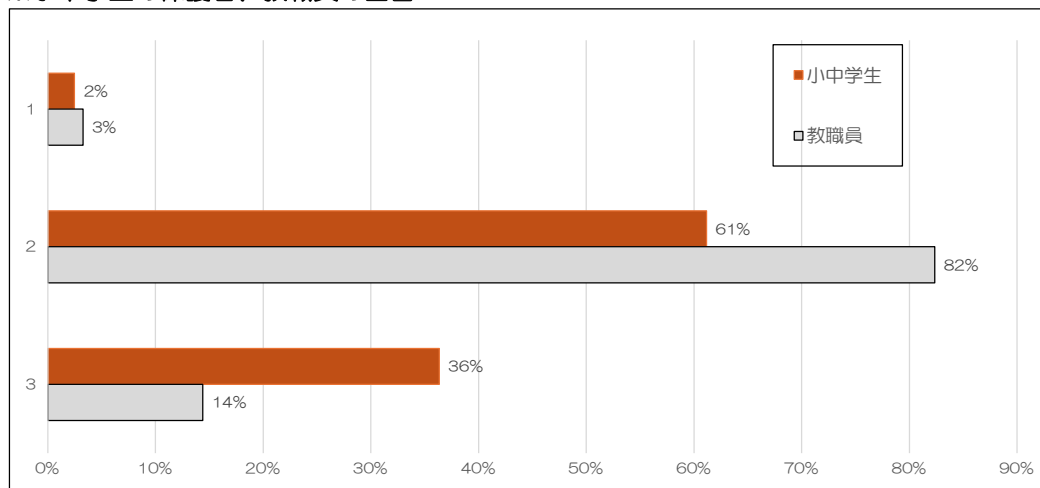
3. 小中学生の保護者と教職員を対象とした設問

(1) 望ましい1学級当たりの児童数（小学校）

問い) 小学校の1学級あたりの児童数は、何人程度が望ましいと思いますか【1つ選択】

- 回答) 1. 10人程度
2. 20人程度
3. 30人程度

※小中学生の保護者、教職員の回答



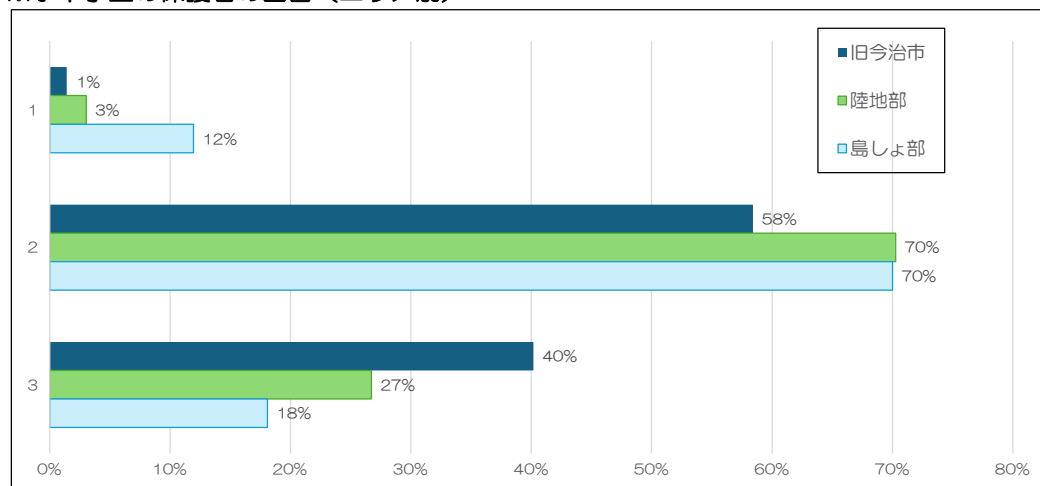
件数	回答	小中学生	教職員
	1	99	25
	2	2,442	630
	3	1,450	110

割合	小中学生	教職員
1	2%	3%
2	61%	82%
3	36%	14%

回答内容

回答区分（小中学生の保護者、教職員）の望まれる項目に差異は見られなかった。
両区分の回答で最も多かったのは「20人程度」。
割合については、教職員の方が多かった。

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



件数	回答	旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	43	19	37
	2	1,783	442	217
	3	1,226	168	56

割合	旧今治市	陸地部	島しょ部
1	1%	3%	12%
2	58%	70%	70%
3	40%	27%	18%

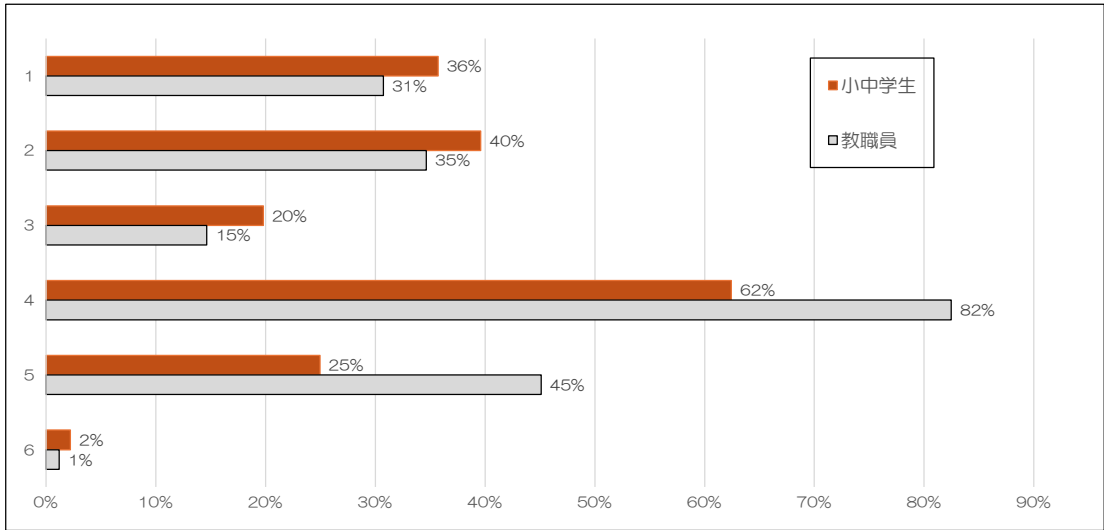
回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異はなかった。
全地域で最も回答が多かったのは「20人程度」。
次に多かったのは「30人程度」だが、旧今治市で望む声が多かった。

問い) 前の質問 (望ましい小学校の1学級あたりの児童数) への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
2. 協調性を養う機会に恵まれる
3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
4. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
5. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
6. その他

※小中学生の保護者、教職員の回答

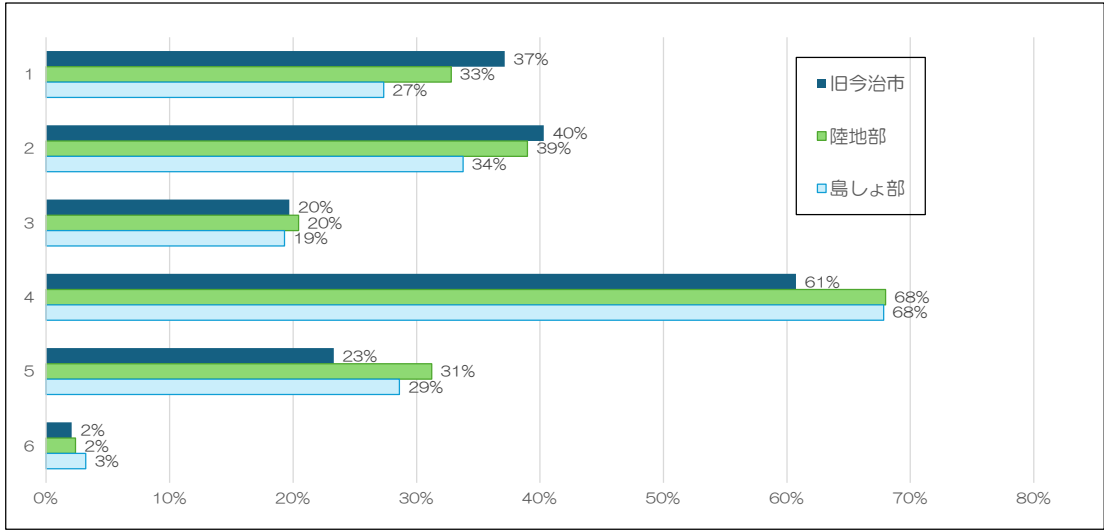


件数	回答	小中学生	教職員
	1	1,431	235
	2	1,587	265
	3	793	112
	4	2,502	631
	5	1,000	345
	6	88	9

回答率		小中学生	教職員
	1	36%	31%
	2	40%	35%
	3	20%	15%
	4	62%	82%
	5	25%	45%
	6	2%	1%

回答内容
回答区分（小中学生の保護者、教職員）の望まれる項目に差異は見られなかった。
両区分の回答で最も多かったのは「児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」。
割合については、教職員が82%と多かった。

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



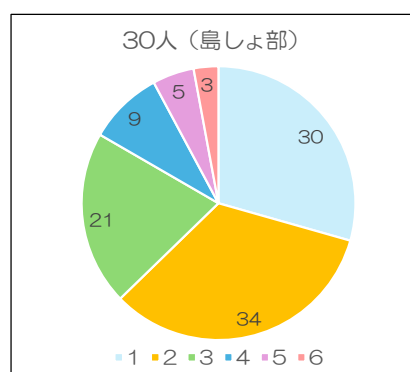
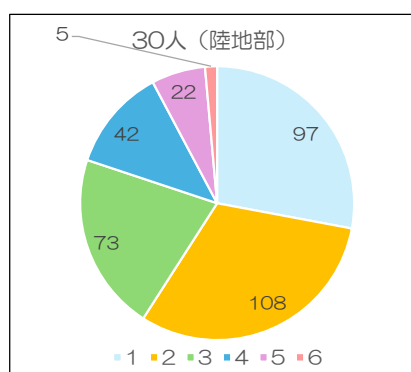
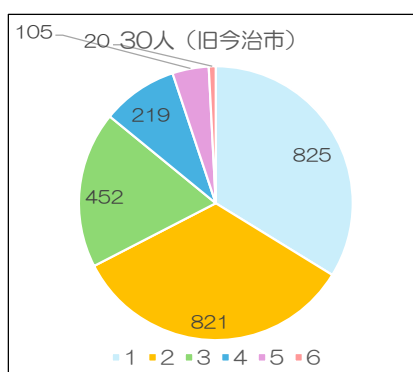
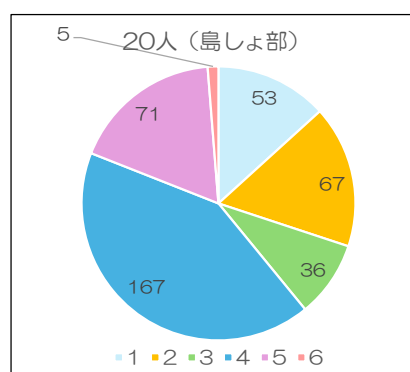
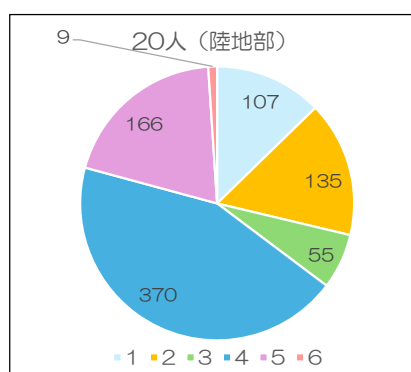
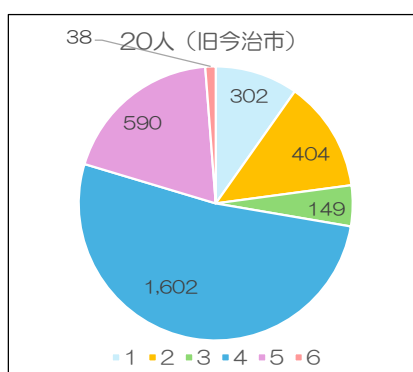
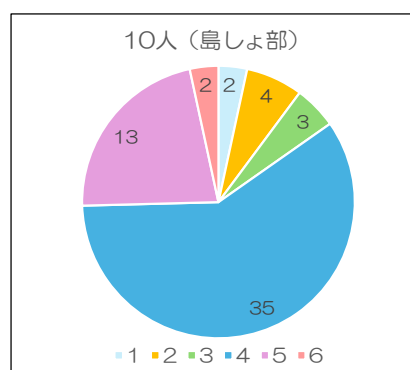
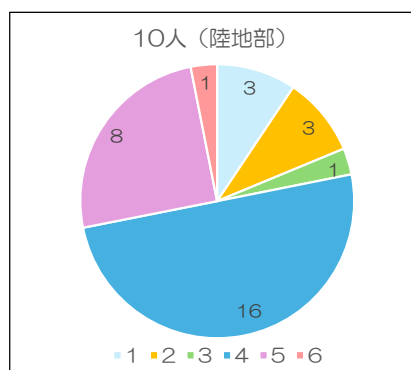
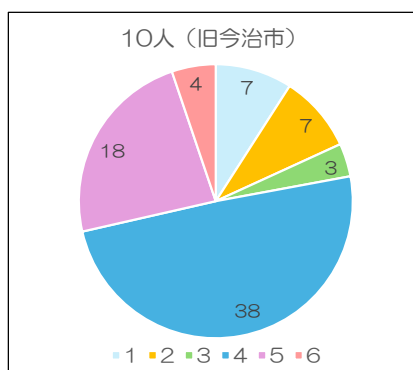
件数		旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	1,139	207	85
	2	1,236	246	105
	3	604	129	60
	4	1,862	429	211
	5	714	197	89
	6	63	15	10

回答率		旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	37%	33%	27%
	2	40%	39%	34%
	3	20%	20%	19%
	4	61%	68%	68%
	5	23%	31%	29%
	6	2%	2%	3%

回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）
回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異はなかった。
全地域で最も回答が多かったのは「児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」。

問い) 前の質問 (望ましい小学校の1学級あたりの児童数) への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. 協調性を養う機会に恵まれる
 3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
 4. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 5. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 6. その他



問い) 前の質問(望ましい小学校の1学級あたりの児童数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. 協調性を養う機会に恵まれる
 3. 運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる
 4. 児童一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 5. 学習活動や学校行事等において、児童一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 6. その他

旧今治市					
回答区分	10人	20人	30人	空白	合計
1	7	302	825	5	1,139
2	7	404	821	4	1,236
3	3	149	452	0	604
4	38	1,602	219	3	1,862
5	18	590	105	1	714
6	4	38	20	1	63

旧町村陸地部					
回答区分	10人	20人	30人	空白	合計
1	3	107	97	0	207
2	3	135	108	0	246
3	1	55	73	0	129
4	16	370	42	1	429
5	8	166	22	1	197
6	1	9	5	0	15

旧町村島しょ部					
回答区分	10人	20人	30人	空白	合計
1	2	53	30	0	85
2	4	67	34	0	105
3	3	36	21	0	60
4	35	167	9	0	211
5	13	71	5	0	89
6	2	5	3	0	10

問い) 前の質問(望ましい小学校の1学級あたりの児童数)への回答理由を教えてください

その他のご意見

小中学生の保護者

旧今治市(63件)

10人を選択された方(4件)

- ・落ち着いた環境で集中できる 2件
- ・落ち着いた教育環境を望む 1件
- ・クラス内の人数を少なくして、個々の能力を伸ばしてほしい 1件

20人を選択された方(38件)

- ・教員の目が児童一人一人に目が行き届く 11件(現状目が行き届いていない 3件含む)
- ・先生一人で見る人数はこれくらいが限界 6件(今の生徒数ではまとめきれない 2件含む)
- ・教員の負担軽減になると思う 5件
- ・多すぎず、少なすぎない 3件
- ・30人以上だと教室が狭すぎる 2件
- ・教室を広く使えるなど効率的 1件
- ・子どもが落ち着いて学びやすい環境 1件
- ・担任と保護者、子どもが密に関われ、信頼関係を築きやすい 1件
- ・子どもの能力・レベル別にクラスを組むべき 1件
- ・30人以上では教員が子どもの多様性に対応できないと感じる 1件
- ・少なすぎると距離を置きたい子どもと接しなければならない 1件
- ・一長一短ある 1件
- ・現状、グループに分かれずクラス全体が仲が良い雰囲気がある 1件
- ・クラス内の人数を少なくしてほしい 1件
- ・学級崩壊防止のため、少人数クラスがよい 1件
- ・少人数学級で学級崩壊を聞いたことがない 1件

30人を選択された方(20件)

- ・一長一短ある 2件
- ・様々な個性の中から、自分と同様の価値観の子どもを見つけやすいと思う 2件
- ・妥当だと思う 2件
- ・いじめ対応等で選択肢が増える 2件
- ・あまり多いと落ち着いた授業にならない 1件
- ・クラス内で子どもが孤立しない規模 1件
- ・少人数クラスにして必要教員が増えるなら、教員の質が下がる 1件
- ・現在がこのくらい 1件
- ・この規模で良かったと思う 1件
- ・生徒数が少ないと、協調性やコミュニケーション能力の向上などが心配 1件
- ・小さなコミュニティでは人間関係による問題が根深くなる 1件
- ・人数が多いと教室が狭くなる 1件
- ・人数が多いので仕方ない 1件

旧町村陸地部（15件）

10人を選択された方（1件）

- ・先生のスキルによらず、先生が児童としっかり向き合える 1件

20人を選択された方（9件）

- ・先生の目が行き届く 3件（かつ集団活動に支障がないと思う 1件）
- ・10人程度よりうも活動や学びの広がりがあるように感じる 1件
- ・30人では先生の目が行き届かない 1件
- ・一長一短ある 1件
- ・現在1クラスが7人で、（満足度は高いが）競争心は少ないと感じる 1件
- ・新任の先生に30人は厳しいと思った 1件
- ・低学年は20人程度で高学年はたくさんの友達と関わってほしいので30人でも良い 1件

30人を選択された方（5件）

- ・30人以上だと多いと思う 1件
- ・人数が多いと教室が狭くなる 1件
- ・人数が多いほどいじめは増えると思う 1件
- ・選択肢の全てがあてはまる 1件
- ・なし 1件

旧町村島しょ部（10件）

10人を選択された方（2件）

- ・一長一短ある 1件
- ・教員の負担を減らし、児童全体に目が行き届く指導ができる 1件

20人を選択された方（5件）

- ・1学級20人程度が各学年2学級ずつあればよい 1件
- ・あまり多いと先生の負担が大きいと感じる 1件
- ・人数が多いと教室が狭くなる 1件
- ・少人数すぎる（10人以下）場合は、人間関係が窮屈になる 1件
- ・こだわりはない 1件

30人を選択された方（3件）

- ・30人程度が妥当だと思うから 2件
- ・希望は30人以上だが、現実には選択の余地はない 1件

教職員（9件）

10人を選択された方（2件）

- ・子どもと教師の距離感が近く、特性に応じた支援や配慮をして個性を伸ばす指導をしてもらった 1件
- ・一長一短ある 1件

20人を選択された方（5件）

- ・現在の教員の業務量として、このくらいが妥当だと思う 1件
- ・20人を選択したが、20～30人がよい 1件
- ・30人よりは目が届きやすく、10人よりは様々な学習形態が取れるから 1件
- ・低学年担任の立場では、10人程度だとクラスのパワーが少し足りない気がするが、30人以上は一人一人に目が届きにいく、きめ細かな指導はできない 1件
- ・規範意識や倫理観に欠ける児童が増えてきたため、大人数の学級では学力保障や学級経営が困難になってくる 1件

30人を選択された方（2件）

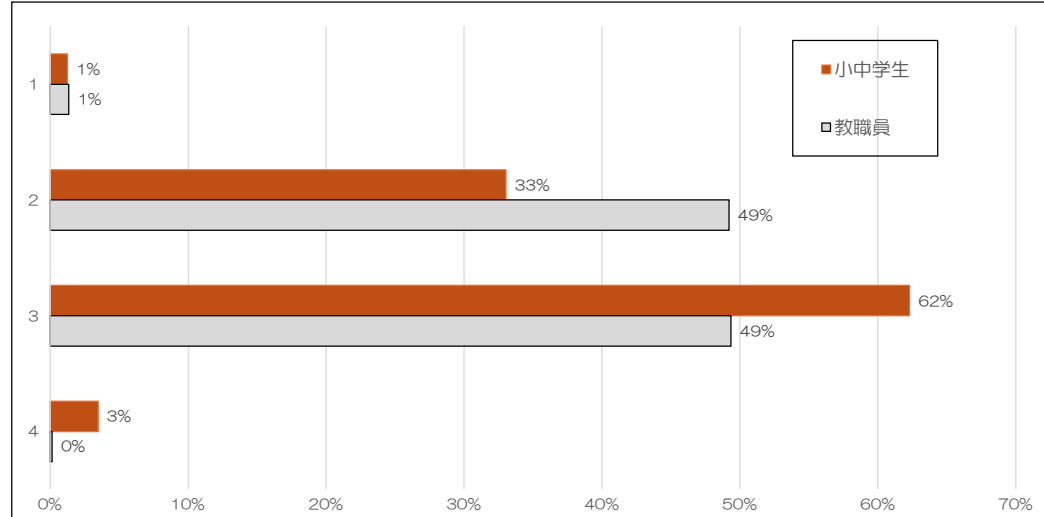
- ・低学年は20人程度がよい。基本的な生活習慣を身に付けさせることが大切 1件
- ・様々な特性を持つ児童生徒が増え、一人が対応するには手が足りないことに加え、難しい保護者も増えている。25人程度が望ましいがせめて30人まで 1件

(2) 望ましい1学級当たりの生徒数(中学校)

問い) 中学校の1学級あたりの生徒数は、何人程度が望ましいと思いますか【1つ選択】

- 回答) 1. 10人程度
2. 20人程度
3. 30人程度
4. 40人程度

※小中学生の保護者、教職員の回答



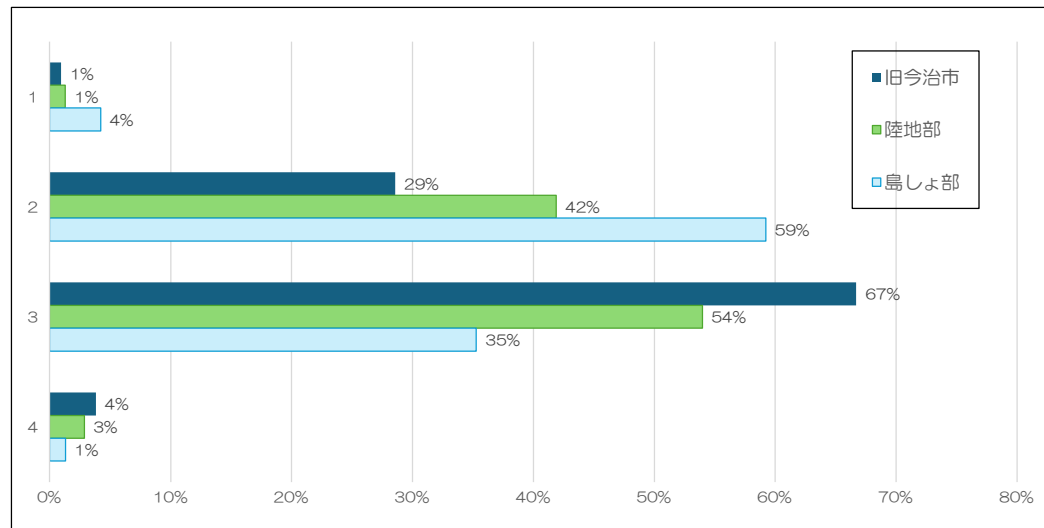
件数	回答	小中学生	教職員
	1	49	10
	2	1,316	371
	3	2,479	372
	4	138	1

割合	小中学生	教職員
	1	1%
	2	33%
	3	62%
	4	3%

回答内容

回答区分(小中学生の保護者、教職員)の望まれる項目に差異は見られなかった。
保護者は「30人程度」を62%が選択し、「20人程度」を33%が選択した。
教員は「20程度」「30人程度」がともに49%と同程度であった。

※小中学生の保護者の回答(エリア別)



件数	旧今治市	陸地部	島しょ部
	28	8	13
	870	263	183
	2,031	339	109
	116	18	4

回答率	旧今治市	陸地部	島しょ部
	1%	1%	4%
	29%	42%	59%
	67%	54%	35%
	4%	3%	1%

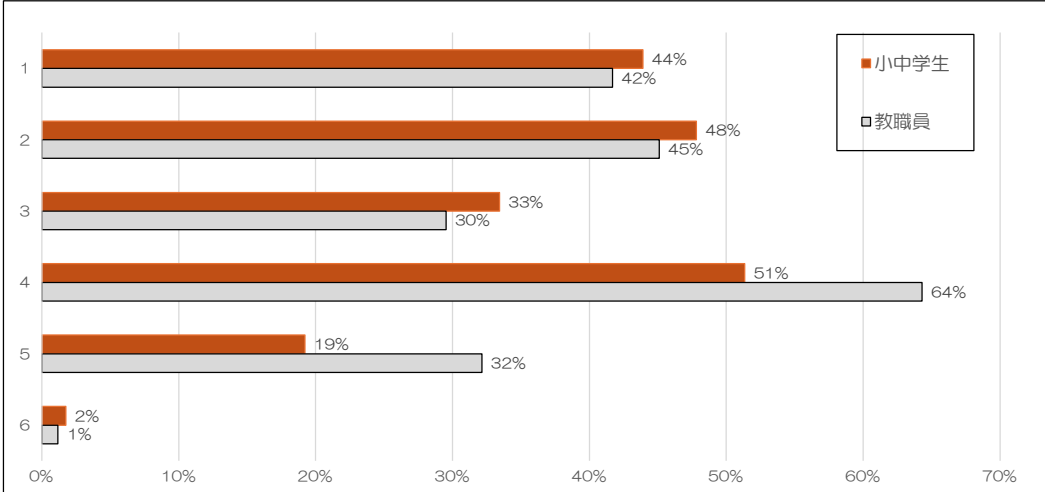
回答内容(小中学生の保護者のエリア別回答)

回答地域別(旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部)の回答に差異が出た。
・旧今治市は「30人程度」が最も多く67%であった。
・旧町村陸地部は「30人程度」が54%、「20人程度」が42%と同程度であった。
・旧町村島しょ部は「20人程度」が59%であり、「30人程度」が35%であった。

問い) 前の質問(望ましい中学校の1学級あたりの生徒数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
2. 協調性を養う機会に恵まれる
3. 運動会や文化祭等の学校行事が盛り上がる
4. 生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
5. 学習活動や学校行事等において、生徒一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
6. その他

※小中学生の保護者、教職員の回答

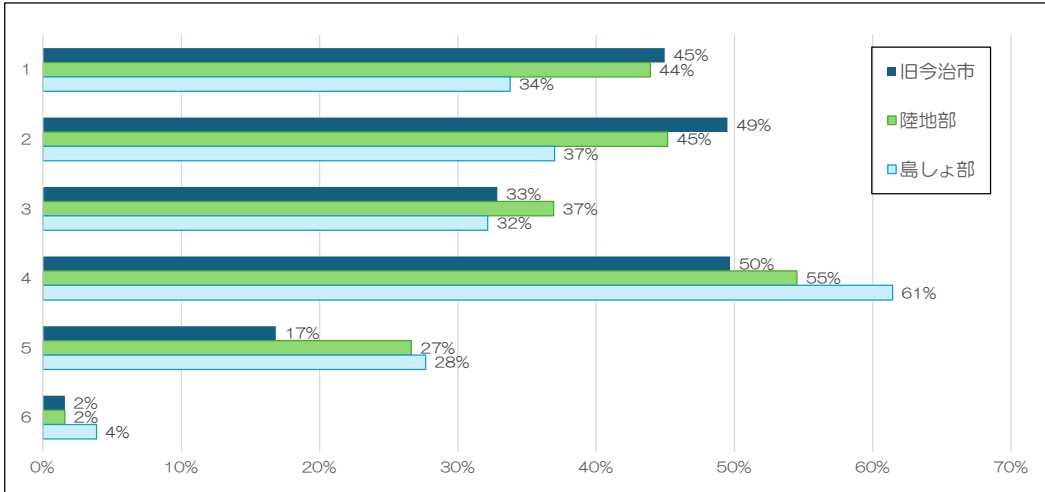


件数	回答	小中学生	教職員
	1	1,760	319
	2	1,917	345
	3	1,340	226
	4	2,058	492
	5	770	246
	6	70	9

回 答 率		小中学生	教職員
	1	44%	42%
	2	48%	45%
	3	33%	30%
	4	51%	64%
	5	19%	32%
	6	2%	1%

回答内容
回答区分(小中学生の保護者、教職員)の望まれる項目に差異は見られなかった。
・「生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」を保護者が51%、教職員は64%が選択し最も多かった。
・「協調性を養う機会に恵まれる」を保護者が48%、教職員が45%であり、「様々な個性を持つ友達と触れ合える」は保護者が44%、教職員が42%であった。

※小中学生の保護者の回答(エリア別)



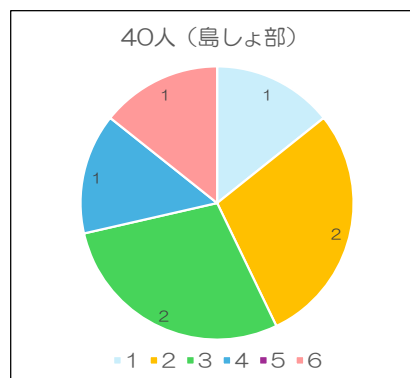
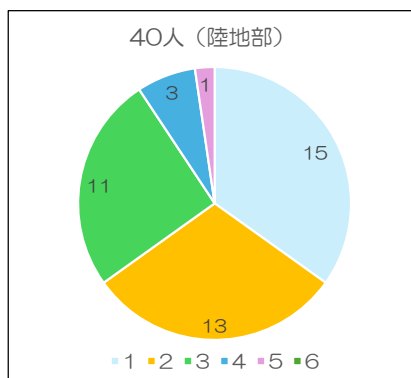
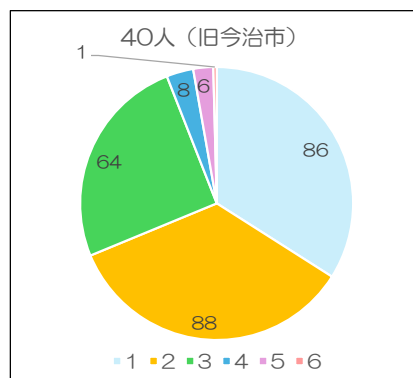
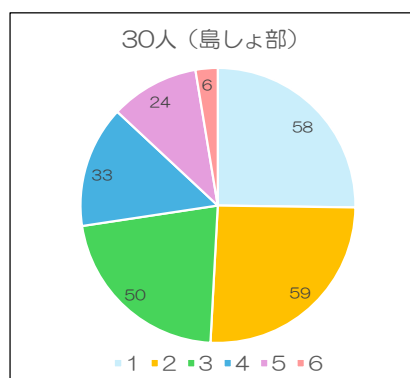
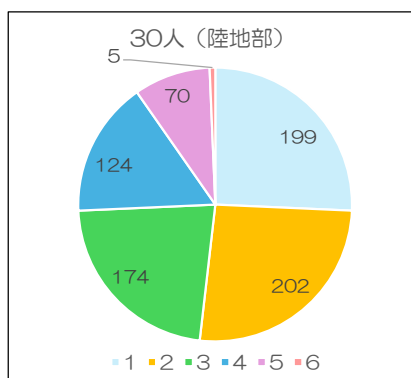
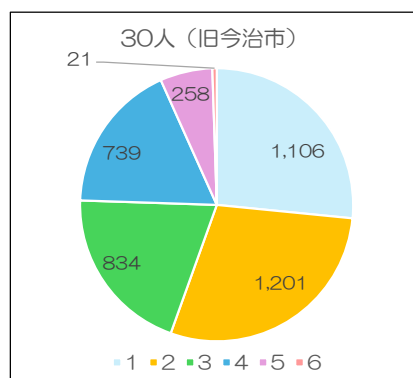
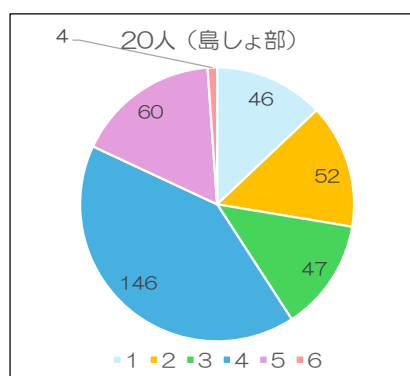
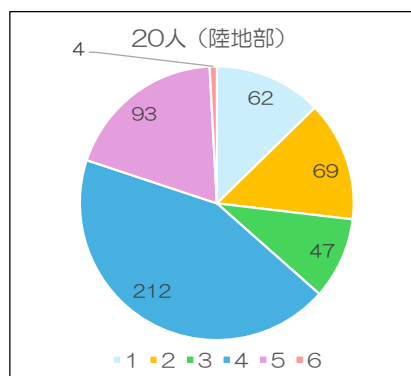
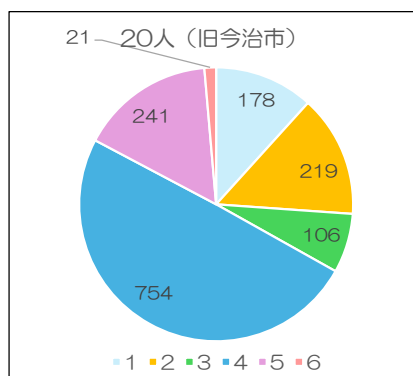
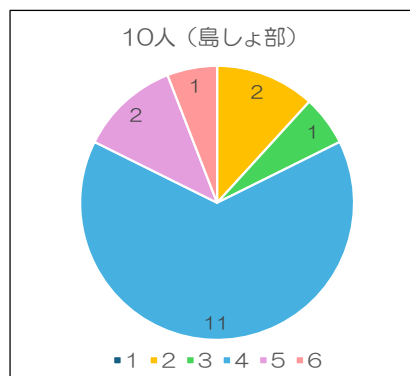
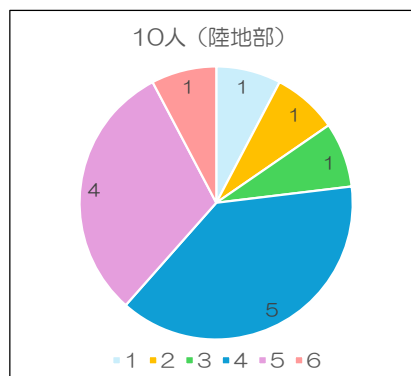
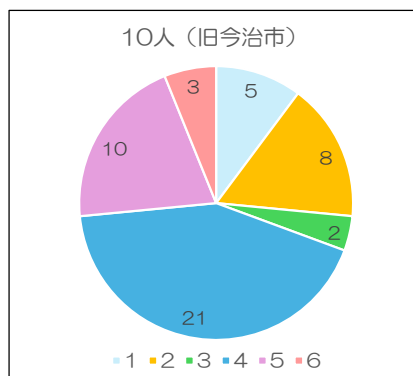
件数		旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	1,378	277	105
	2	1,517	285	115
	3	1,007	233	100
	4	1,523	344	191
	5	516	168	86
	6	48	10	12

回 答 率		旧今治市	陸地部	島しょ部
	1	45%	44%	34%
	2	49%	45%	37%
	3	33%	37%	32%
	4	50%	55%	61%
	5	17%	27%	28%
	6	2%	2%	4%

回答内容(小中学生の保護者のエリア別回答)
回答地域別(旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部)の回答項目に差異はないが、割合に差異が出た。
・旧今治市は「生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」と「協調性を養う機会に恵まれる」が同程度であった。
・旧町村陸地部は「生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」が55%と最も多かった。
・旧町村島しょ部は「生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる」が61%と最も多かった。

問い) 前の質問(望ましい中学校の1学級あたりの生徒数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. 協調性を養う機会に恵まれる
 3. 運動会や文化祭等の学校行事が盛り上がる
 4. 生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 5. 学習活動や学校行事等において、生徒一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 6. その他



問い) 前の質問(望ましい中学校の1学級あたりの生徒数)への回答理由を教えてください【複数選択可】

- 回答) 1. 様々な個性を持つ友達と触れ合える
 2. 協調性を養う機会に恵まれる
 3. 運動会や文化祭等の学校行事が盛り上がる
 4. 生徒一人一人に目が届き、きめ細かな指導が行われる
 5. 学習活動や学校行事等において、生徒一人一人の活躍や登場の機会が多くなる
 6. その他

旧今治市						
回答区分	10人	20人	30人	40人	空白	合計
1	5	178	1,106	86	3	1,378
2	8	219	1,201	88	1	1,517
3	2	106	834	64	1	1,007
4	21	754	739	8	1	1,523
5	10	241	258	6	1	516
6	3	21	21	1	2	48

旧町村陸地部						
回答区分	10人	20人	30人	40人	空白	合計
1	1	62	199	15	0	277
2	1	69	202	13	0	285
3	1	47	174	11	0	233
4	5	212	124	3	0	344
5	4	93	70	1	0	168
6	1	4	5	0	0	10

旧町村島しょ部						
回答区分	10人	20人	30人	40人	空白	合計
1	0	46	58	1	0	105
2	2	52	59	2	0	115
3	1	47	50	2	0	100
4	11	146	33	1	0	191
5	2	60	24	0	0	86
6	1	4	6	1	0	12

問い) 前の質問(望ましい中学校の1学級あたりの生徒数)への回答理由を教えてください

その他のご意見

小中学生の保護者

旧今治市(46件)

10人を選択された方(3件)

- ・いじめを未然に防ぐ。先生は信用できない。一人一人を大切にしてほしい 1件
- ・学級数はどうでもいいが、少人数学力別のクラス分けにするなど個々の能力を最大限伸ばすことを考えて欲しい 1件
- ・担任が生徒一人一人の個性や学習能力を把握しやすく、生徒と向き合うことが出来ると思う 1件

20人を選択された方(21件)

- ・教室を狭くなく使える 4件
- ・教員の目が届きやすい 4件
- ・一長一短ある 2件
- ・担任や先生の業務量が今はとても多いと思う 2件
- ・1学年が多いので、学年をまとめるのは先生も大変だし、目が届かないと思う 1件
- ・1人の先生が生徒一人一人に向き合う人数の限界だと思う 1件
- ・教員の負担が減ることで時間や心に余裕ができ、学校経営が充実すると思う 1件
- ・ほどほどで良い人数と思う 1件
- ・少なすぎると距離を置きたい友達とも過ごさなければならず、多くても先生の目が行き届かない 1件
- ・人数が多い方が弊害が多いと思う 1件
- ・何かといえば学校は手が足りないことを理由にする 1件
- ・わからない 1件
- ・なし 1件

30人を選択された方(21件)

- ・ちょうどいいと思う 3件
- ・一長一短ある 2件
- ・自分の時代がそうだったので 2件
- ・40人だと先生が大変そうだから、30人程度がちょうどいいと思う 1件
- ・いじめなど生徒数が多いと弊害も増える 1件
- ・学習上の切磋琢磨が期待できる 1件
- ・一つのことに取り組む団結力、みんなの意見をまとめる難しさなど体感してほしい 1件
- ・クラス人数が多いことで、アイデンティティも豊かになりやすい 1件
- ・中学生は大人になる前段階として、臨機応変に過ごせる力をつけてほしい 1件
- ・これ以上多いと教室は狭い。30人程度が限界と感じる 1件
- ・コロナ禍でコミュニケーションの取り方を知らない世代のため、クラス人数が多すぎるのは親として心配 1件
- ・小学校に比べ、現状では先生の目が行き届いていないと感じる 1件
- ・教員の裁量や施設等を勘案し30人を選択。これより少なくともよい 1件
- ・授業を静かに受けたい子とそうでない子がいる 1件
- ・子どもの兄が40人学級で教室が狭かった 1件
- ・生徒数が確保できればよい 1件
- ・なし 1件

40人を選択された方(1件)

- ・ある程度人数がいた方が、自分に合った級友に出会える可能性が上がると思う 1件

旧町村陸地部（10件）

10人を選択された方（1件）

- ・先生のスキルによると思うので、何人くらいが良いか分からない 1件

20人を選択された方（4件）

- ・一人一人に目が届く 2件（かつ集団行動にも支障がないと思う 1件含む）
- ・一長一短ある 1件
- ・担任の先生によるが、新人の先生だと30人は厳しいと思う 1件

30人を選択された方（5件）

- ・教室の広さを考えても、30人くらいがちょうどいいと思う 2件
（30人以上だと教室が狭い 1件）
- ・30人以上だと多いと思う 1件
- ・現状40人だが、多すぎてまとまっていない 1件
- ・選択肢の全て 1件

旧町村島しょ部（12件）

10人を選択された方（2件）

- ・一長一短ある 1件
- ・先生が全員に目が届き、自分の時間も確保され、無理なく指導できる 1件

20人を選択された方（4件）

- ・地域性があると思うが、先生との関係の築きやすさもあると思う 1件
- ・授業を大切にしてほしいので、少人数の方が先生も配慮しやすいと思う 1件
- ・24～25人いるなら2学級でもよい 1件
- ・現在の子どもの体形では既存教室は狭いため 1件

30人を選択された方（6件）

- ・授業の妨げになる生徒がいなければ、30人程度がいいと思う 1件
- ・先生の負担が減り、生徒と十分に関われるようになる 1件
- ・そもそも人数が少ないので選択の余地がない 1件
- ・社会性が必要な年頃なので、ある程度の人数がいることが望ましい 1件
- ・このくらいが普通だと思う 1件
- ・特にこだわりはない 1件

教職員（9件）

10人を選択された方（1件）

- ・それぞれの人数に利点がある 1件

20人を選択された方（3件）

- ・一長一短あるが、何かある時にクラス替えは必要だと思う 1件
- ・規範意識や倫理観に欠ける生徒が増えてきたため、大人数学級では学力保障や学級経営が困難になってくる 1件
- ・学級担任の負担を大幅に減らすため 1件

30人を選択された方（5件）

- ・20人学級だと行事運営には少なすぎる。25人は必要かと思う 1件
- ・現在の教員の業務量を考えると、これくらいが理想的な人数 1件
- ・学級担任の負担に対する配慮 1件
- ・実際に指導している教員の意見を参考にしてほしい 1件
- ・担任として、また、授業者としてすべき事が増えている一方、業務削減は進んでおらず、教員の多忙感は計り知れない。思い切って1学級最大30人へ、若しくは複数担任制も良いと思う 1件

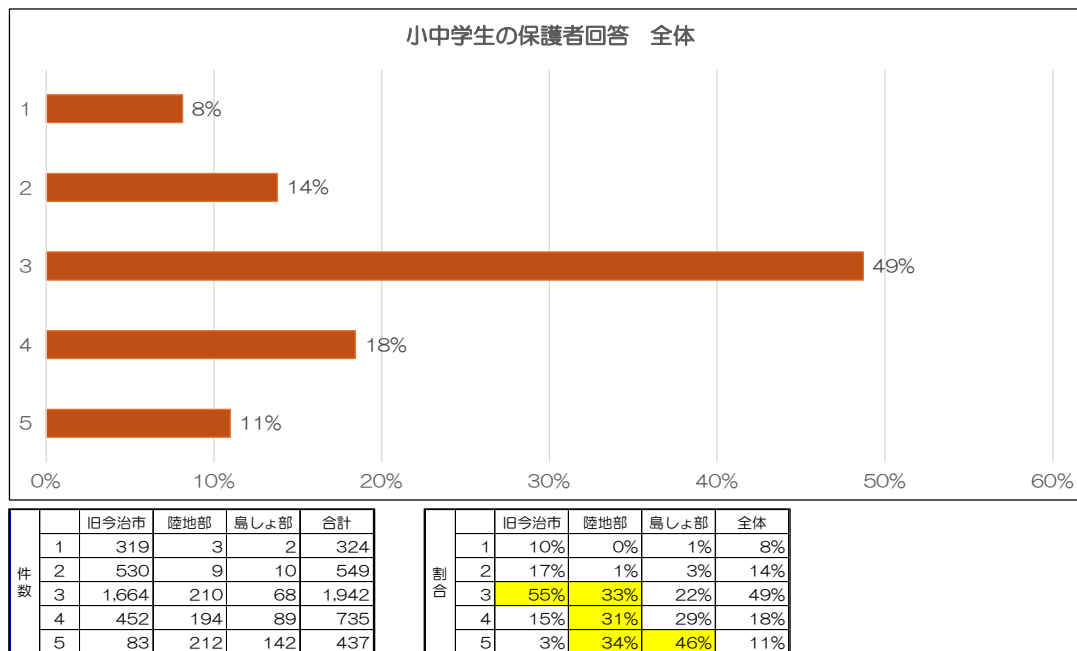
4. 小中学生の保護者のみを対象とした設問

(1) 現在の学校規模や児童生徒数

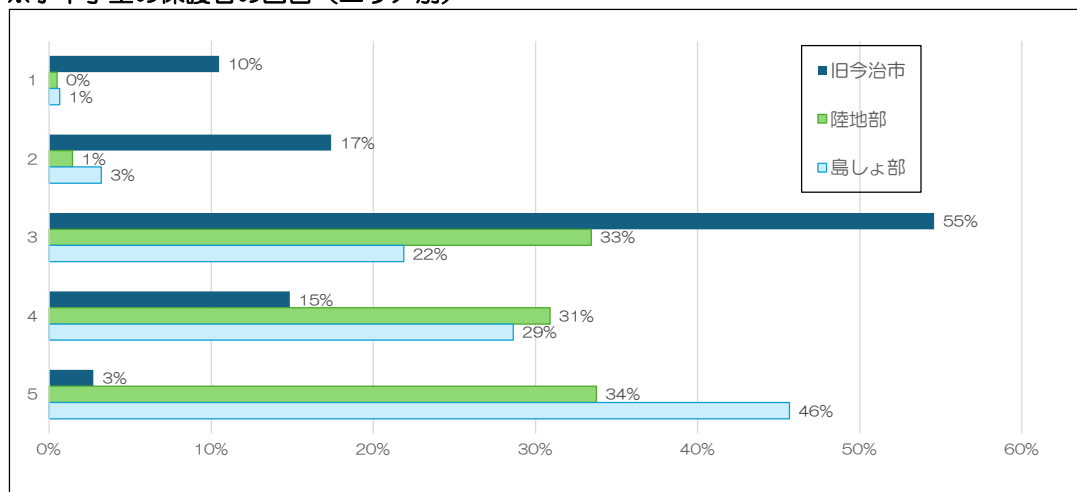
問い) 現在のお子様が通われている学校の規模や児童生徒数をどう思いますか

- 回答) 1. 大きい(多い)
2. やや大きい(やや多い)
3. 適当である
4. やや小さい(やや少ない)
5. 小さい(少ない)

※小中学生の保護者の回答



※小中学生の保護者の回答(エリア別)



回答内容(小中学生の保護者のエリア別回答)

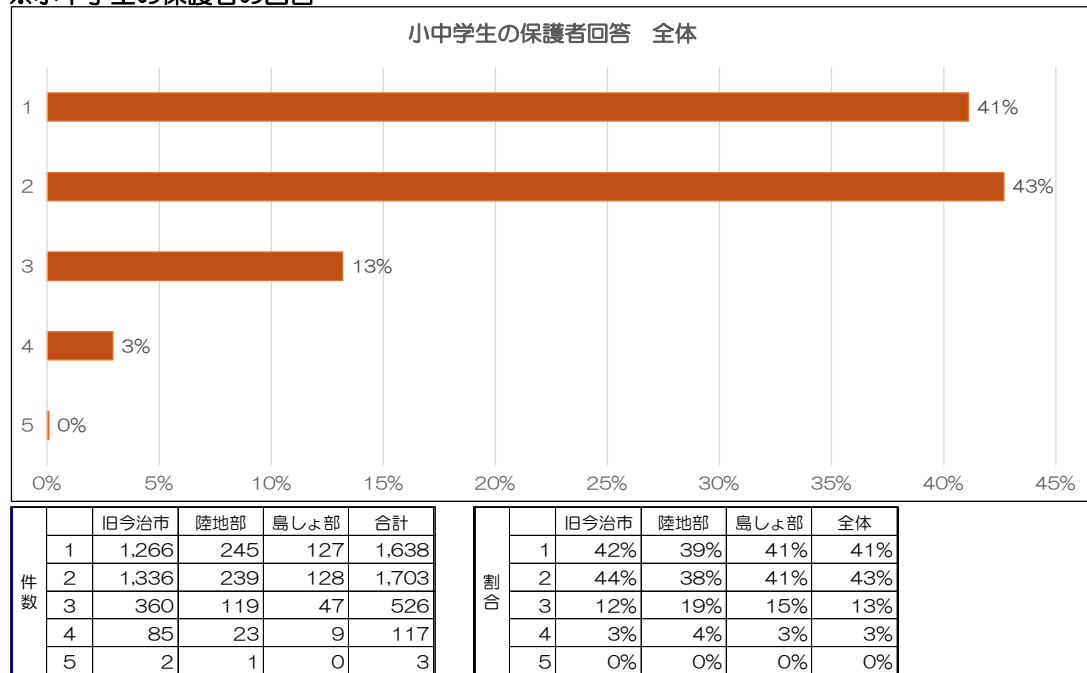
- 回答地域別(旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部)の回答に差異が出た。
- 旧今治市は「適当である」が55%と最も多く、「やや大きい」が15%、「やや小さい」が17%と同程度であった。
 - 旧町村陸地部は「小さい」が34%、「適当」が33%、「やや小さい」が31%と同程度であった。
 - 旧町村島しょ部は「小さい」が46%と最も多く、「やや小さい」が29%、「適当」が22%となった。

(2) 現在の通学時間・距離

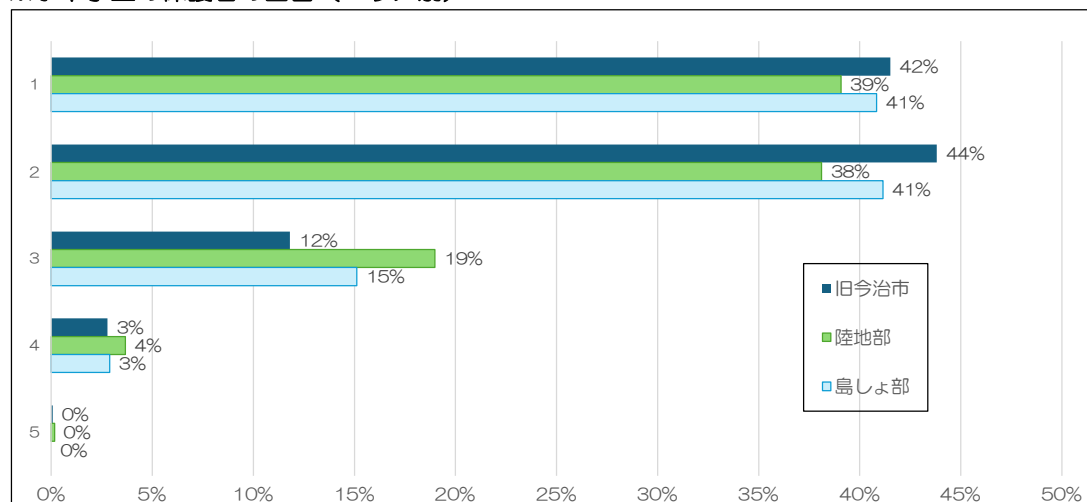
問い) 現在のお子様の通学時間はどのくらいですか (現在の通学時間)

- 回答) 1. 15分未満
2. 15分～30分未満
3. 30分～45分未満
4. 45分～1時間未満
5. 1時間以上

※小中学生の保護者の回答



※小中学生の保護者の回答（エリア別）



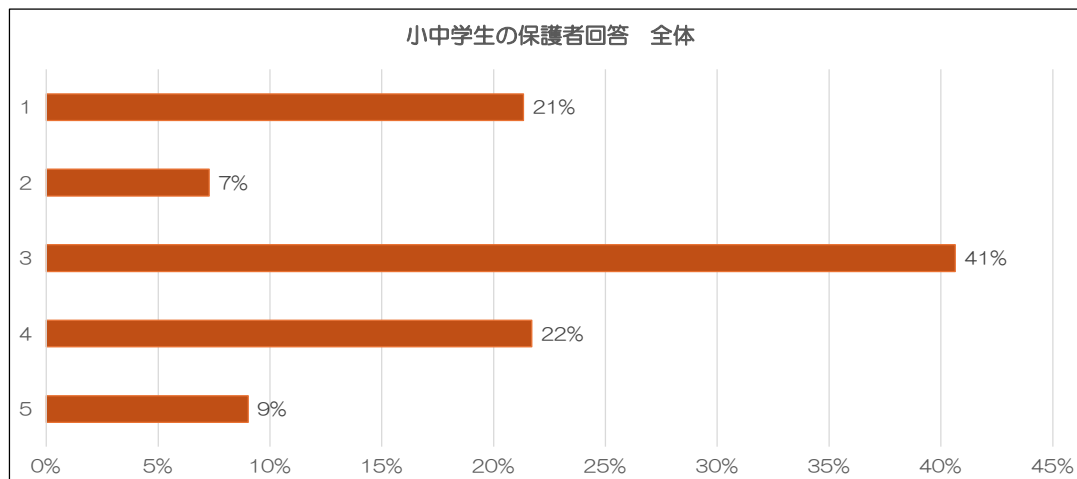
回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答に差異が出なかった。
どの地域も「15分未満」と「15～30分未満」が同程度であった。
「30分未満」の範囲が、
旧今治市は36%、旧町村陸地部は77%、旧町村島しょ部は82%となっている。
「45分未満」の範囲が、
旧今治市は98%、旧町村陸地部は96%、旧町村島しょ部は97%となっている。

問い) 現在のお子様の通学距離はどのくらいですか (距離に対する所感)

- 回答) 1. 近い
2. やや近い
3. 適当である
4. やや遠い
5. 遠い

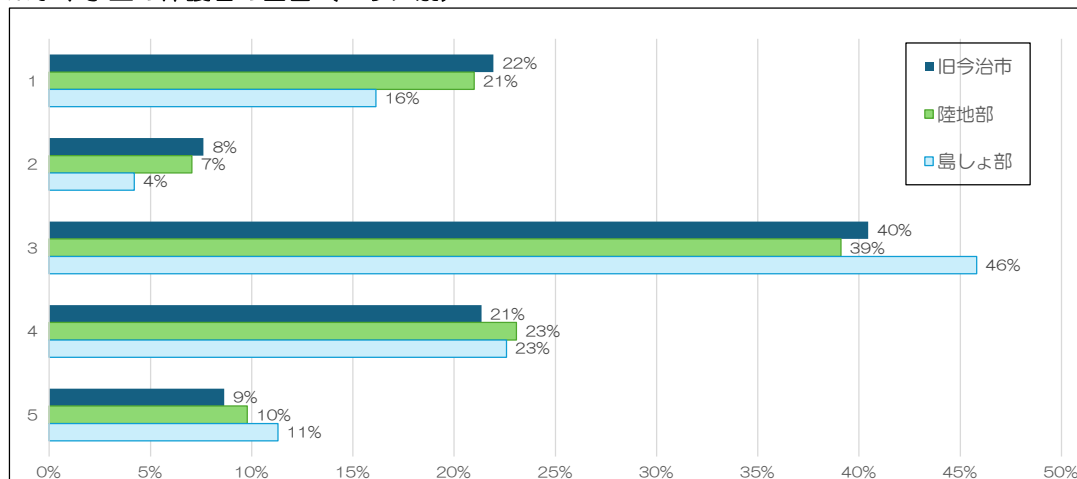
※小中学生の保護者の回答



	旧今治市	陸地部	島しょ部	合計
1	668	131	50	849
2	232	44	13	289
3	1,232	244	142	1,618
4	650	144	70	864
5	263	61	35	359

	旧今治市	陸地部	島しょ部	全体
1	22%	21%	16%	21%
2	8%	7%	4%	7%
3	40%	39%	46%	41%
4	21%	23%	23%	22%
5	9%	10%	11%	9%

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

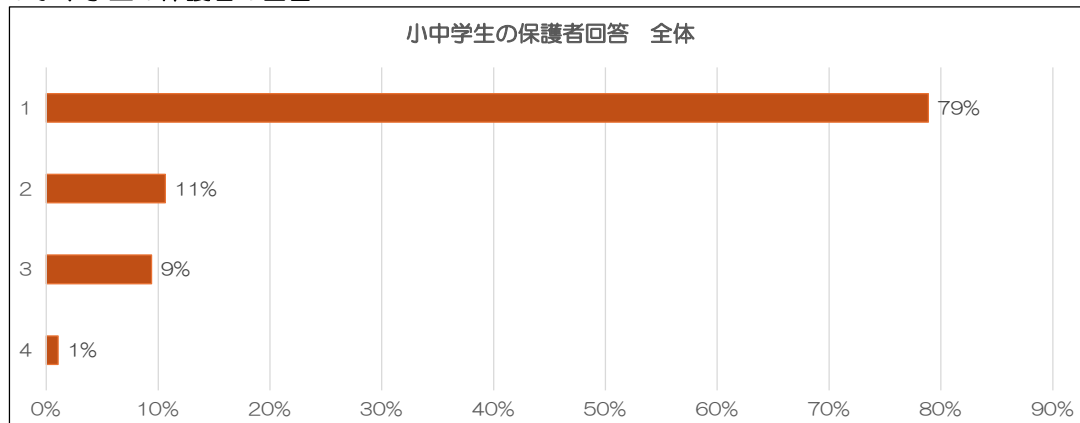
どの地域も「適当である」が最も多かった。
旧今治市は、「近い」が22%、「やや近い」が8%、「やや遠い」が21%、「遠い」が9%であった。
旧町村陸地部は、「近い」が21%、「やや近い」が7%、「やや遠い」が23%、「遠い」が10%であった。
旧町村島しょ部は、「近い」が16%、「やや近い」が4%、「やや遠い」が23%、「遠い」が11%であった。

(3) 子どもの学校生活のため住まいや校区を変更した方のみを対象とした設問

問い) どのタイミングで変更されましたか

- 回答) 1. 小学校に入学する前
2. 小学校途中
3. 中学校に入学する前
4. 中学校途中

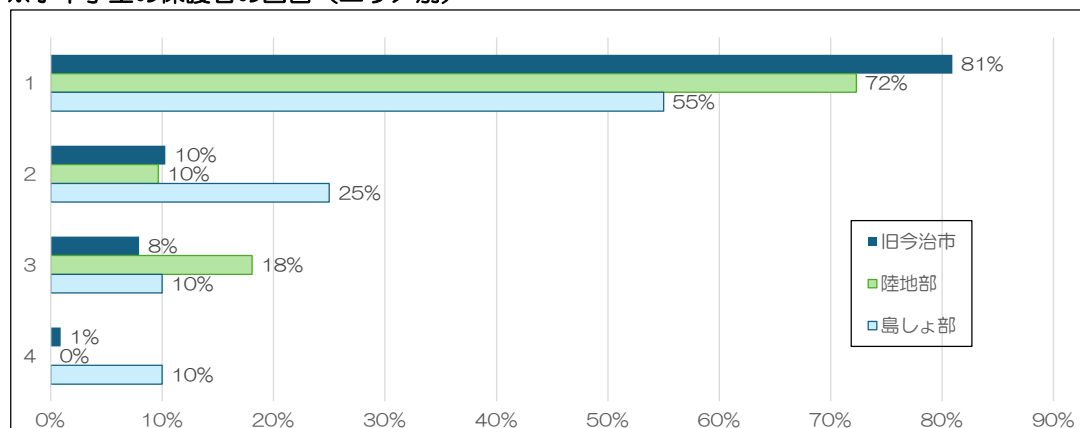
※小中学生の保護者の回答



	旧今治市	陸地部	島しょ部	合計
件数				
1	449	60	11	520
2	57	8	5	70
3	44	15	2	61
4	5	0	2	7

	旧今治市	陸地部	島しょ部	全体
割合				
1	81%	72%	55%	79%
2	10%	10%	25%	11%
3	8%	18%	10%	9%
4	1%	0%	10%	1%

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



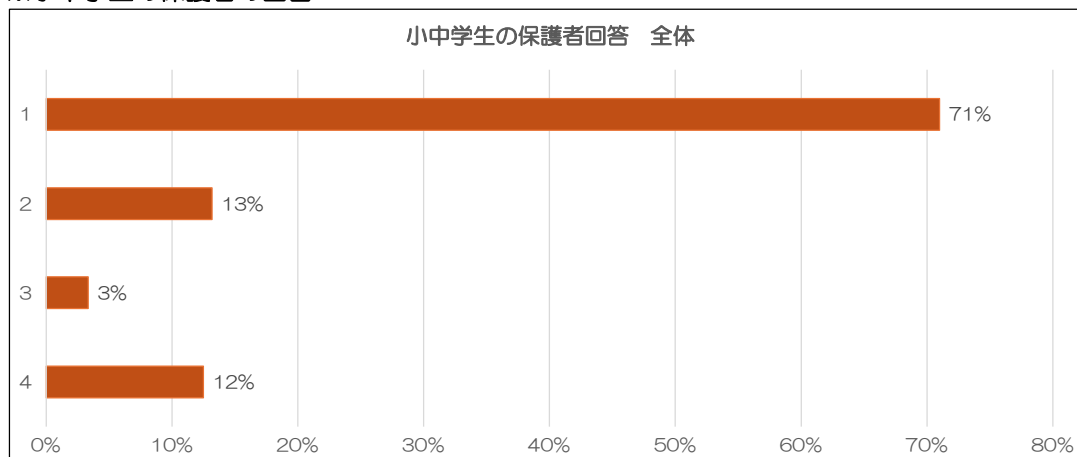
回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

- ・旧今治市や旧町村陸地部では、小学校入学前に校区変更された方が72%~81%と多かった。
- ・旧町村島しょ部では、小学校入学前が55%と他の地域に比べ低いが、小学校途中のタイミングでの校区変更が多くなっている。

問い) どちらから変更されましたか（小学校に入学する前、小学校途中）

- 回答) 1. 旧今治市
2. 旧陸地部町村部
3. 島しょ部
4. その他

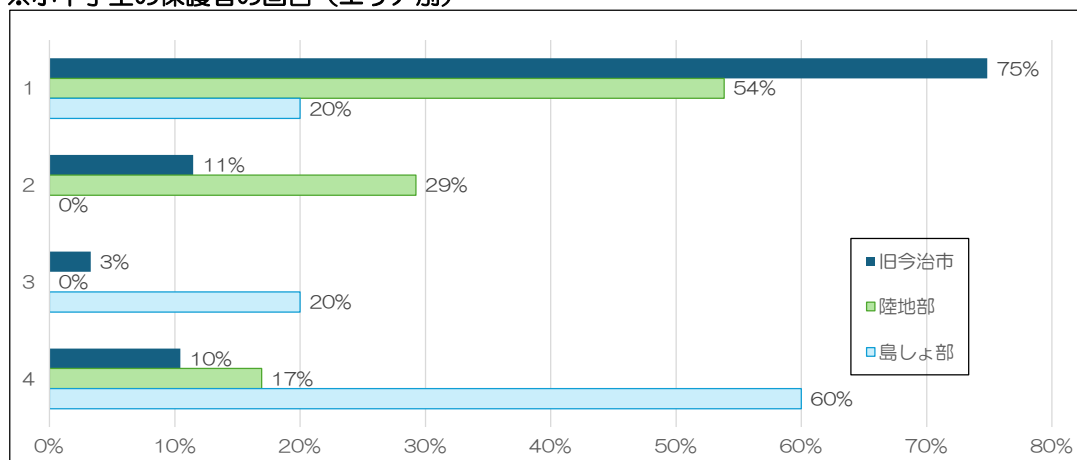
※小中学生の保護者の回答



	旧今治市	陸地部	島しょ部	合計
件数				
1	366	35	3	404
2	56	19	0	75
3	16	0	3	19
4	51	11	9	71

	旧今治市	陸地部	島しょ部	全体
割合				
1	75%	54%	20%	71%
2	11%	29%	0%	13%
3	3%	0%	20%	3%
4	10%	17%	60%	12%

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答項目・回答割合に差異が出た。

- ・旧今治市は、同地域内（旧今治市）での移動が75%と多かった。
- ・旧町村陸地部は、旧今治市からの移動が54%であったが、同地域内での移動も29%あった。
- ・旧町村島しょ部では、市外からの移動が60%と最も多かった。また、旧今治市からの移動と島しょ部内での移動は20%と同程度であった。

その他のご意見（71件）

旧今治市（51件）

- ・県外から 22件
- ・市外から 17件
（松山市 7件、西条市 3件）
- ・市内 8件（校区内 2件）
- ・回答なし 4件

旧町村陸地部（11件）

- ・県外から 2件
- ・市外から 7件
（松山市 5件、西条市 2件）
- ・回答なし 2件

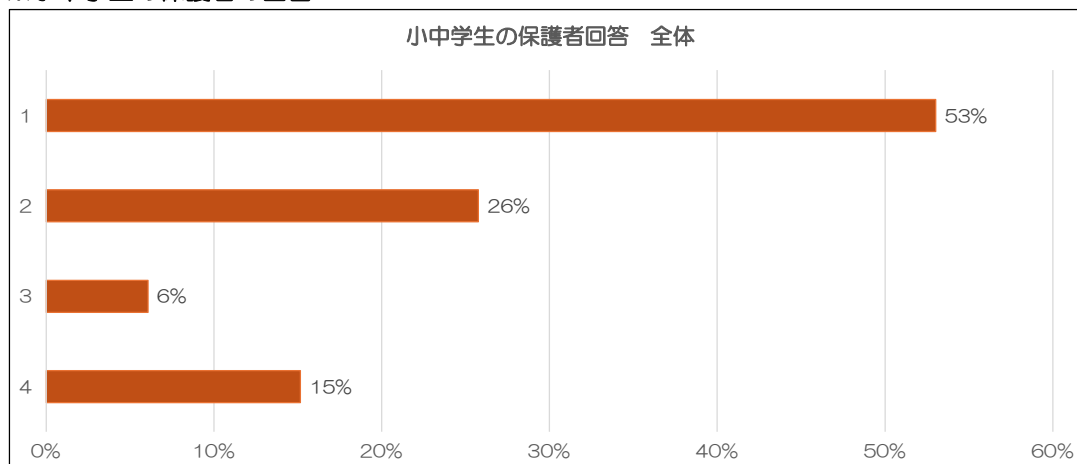
旧町村島しょ部（9件）

- ・県外から 6件
- ・市外から 1件
（松山市 1件）
- ・市内 1件
- ・回答なし 1件

問い) どちらから変更されましたか（中学校に進学する前、中学校途中）

- 回答) 1. 旧今治市
2. 旧陸地部町村部
3. 島しょ部
4. その他

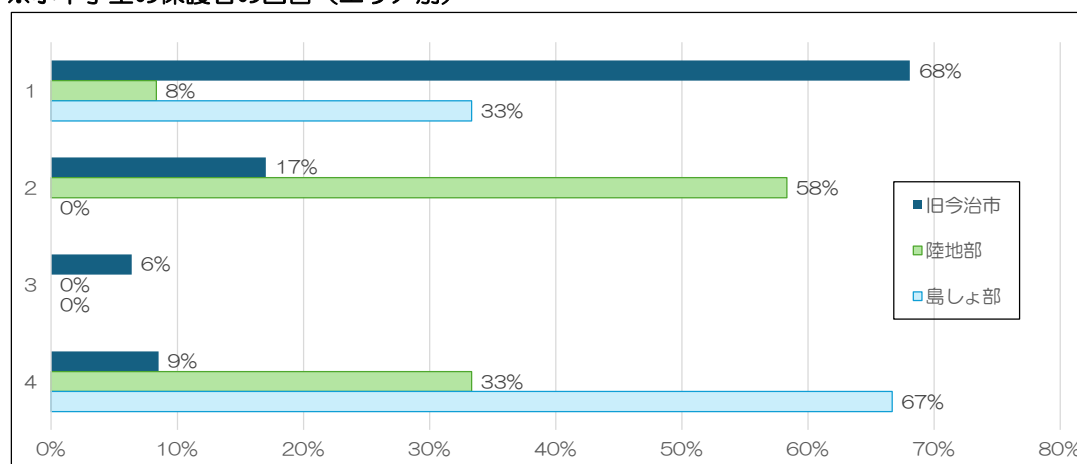
※小中学生の保護者の回答



	旧今治市	陸地部	島しょ部	合計
件数				
1	32	1	1	34
2	8	7	0	15
3	3	0	0	3
4	4	4	2	10

	旧今治市	陸地部	島しょ部	全体
割合				
1	68%	8%	33%	53%
2	17%	58%	0%	26%
3	6%	0%	0%	6%
4	9%	33%	67%	15%

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



回答内容（小中学生の保護者のエリア別回答）

回答地域別（旧今治市、旧町村陸地部、旧町村島しょ部）の回答項目・回答割合に差異が出た。しかし、小学校時期での移動は580件であったが、中学校時期での移動は75件と件数は大幅に減っている。

- 旧今治市は、同地域内（旧今治市）での移動が67%と多かったが、小学校時期に比べ旧町村陸地部から移動された方も20%と多くなった。
- 旧町村陸地部は、同地域内での移動が58%あったが、その他理由（転勤や進学）による移動も33%あった。
- 旧町村島しょ部では、総件数が4件であり、県外からの移動が50%と最も多かった。

その他のご意見（10件）

旧今治市（4件）

- ・県外から 1件
- ・市外から 1件
（松山市 1件）
- ・市内 1件
- ・回答なし 1件

陸地部（4件）

- ・県外 1件
- ・市外 2件
- ・JFA関連 1件

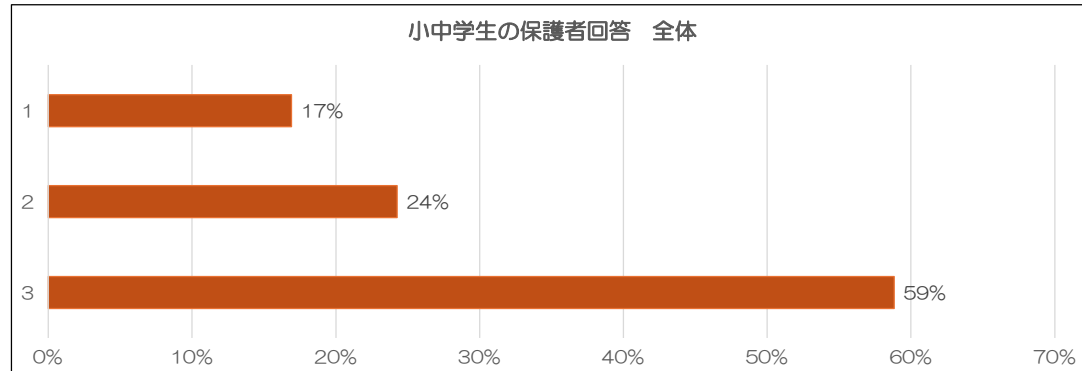
島しょ部（2件）

- ・県外 2件

問い) 変更理由は何ですか

- 回答) 1. 人間関係
2. 部活動のため
3. その他

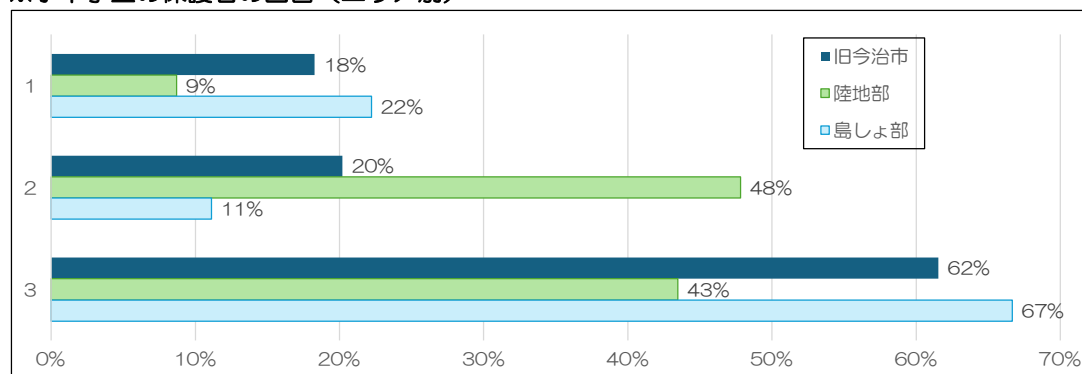
※小中学生の保護者の回答



件数	回答	旧今治市	陸地部	島しょ部	合計
	1	19	2	2	23
	2	21	11	1	33
	3	64	10	6	80

割合	回答	旧今治市	陸地部	島しょ部	全体
	1	18%	9%	22%	17%
	2	20%	48%	11%	24%
	3	62%	43%	67%	59%

※小中学生の保護者の回答（エリア別）



その他のご意見

旧今治市（64件）

- ・家庭の都合 23件
- ・転居 18件（うち持ち家 9件）
- ・転勤 10件
- ・学習環境 5件（東中等学校 1件）
- ・小学校の学区への進学のため 2件
- ・通学距離 2件
- ・指定校に魅力を感じない 1件
- ・中学校の部活動、高校進学を見越して 1件
- ・生徒数の多い学校への進学 1件
- ・回答なし 1件

旧町村陸地部（10件）

- ・家庭の都合 3件
- ・JFAアカデミー 3件
- ・転居 2件（うち持ち家 1件）
- ・転勤 1件
- ・学習環境 1件

旧町村島しょ部（6件）

- ・子育て環境を求めて 3件
- ・家庭の都合 2件
- ・通学距離の近い場所への変更 1件

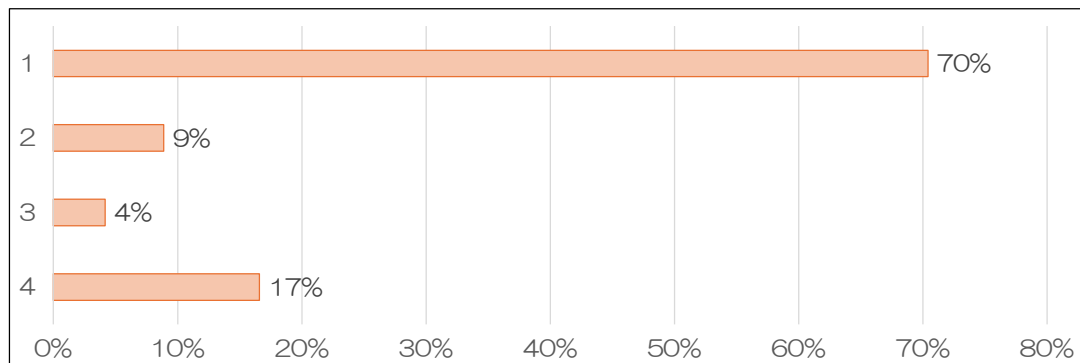
5. 就学前乳幼児の保護者、妊娠中のご家庭のみを対象とした設問

(1) 子どもの学校生活のため住まいや校区を変更予定の方のみを対象とした設問

問い) 変更予定の小学校区はどこですか

- 回答) 1. 旧今治市
2. 旧陸地部町村部
3. 島しょ部
4. その他

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



その他のご意見 (28件)

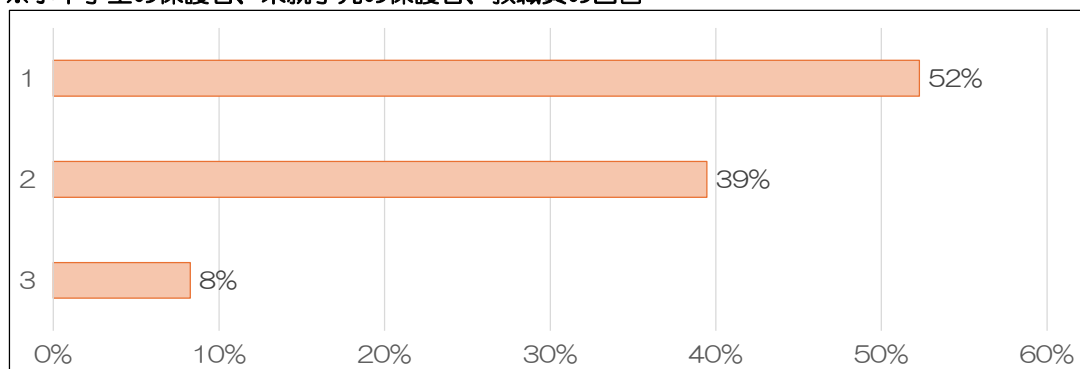
- ・市外(松山市) 10件(松山市 8件含む)
- ・転勤が見込まれる 4件
- ・県外 2件
- ・未定 2件
- ・選択誤り 10件

	件数	割合
1	119	70%
2	15	9%
3	7	4%
4	28	17%

問い) 前の質問への回答理由を教えてください

- 回答) 1. 転居のため
2. 教育環境のため
3. その他

※小中学生の保護者、未就学児の保護者、教職員の回答



その他のご意見 (9件)

- ・通学距離が近い場所 4件
- ・実家が近い 1件
- ・転居のため(新居) 1件
- ・地域性がいいから 1件
- ・幼稚園の友達と一緒に過ごす 1件
- ・回答なし 1件

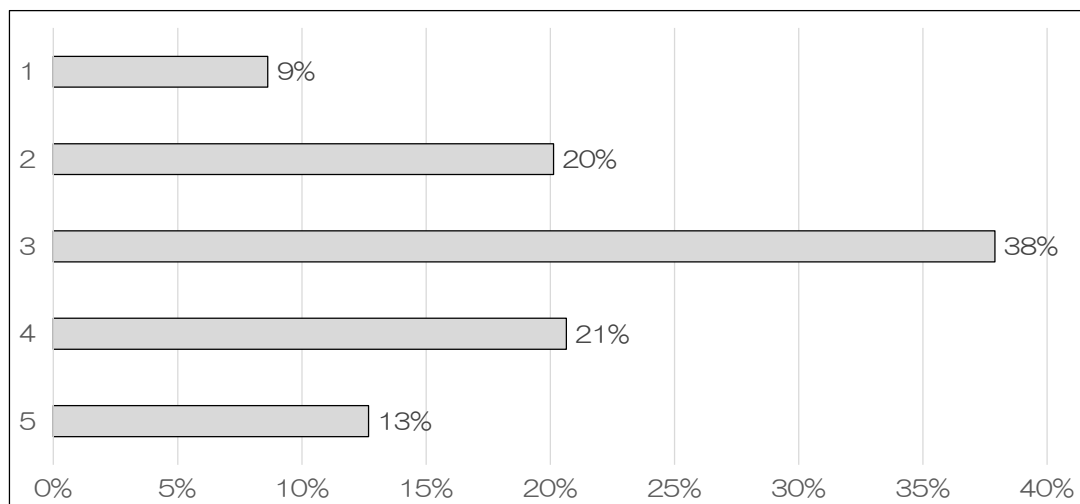
	件数	割合
1	57	52%
2	43	39%
3	9	8%

6. 教職員のみを対象とした設問

(1) 現在勤務する学校の規模や児童生徒数

問い) 現在、勤務されている学校の規模や児童生徒数はどう思いますか

- 回答) 1. 大きい (多い)
2. やや大きい (やや多い)
3. 適当である
4. やや小さい (やや少ない)
5. 小さい (少ない)

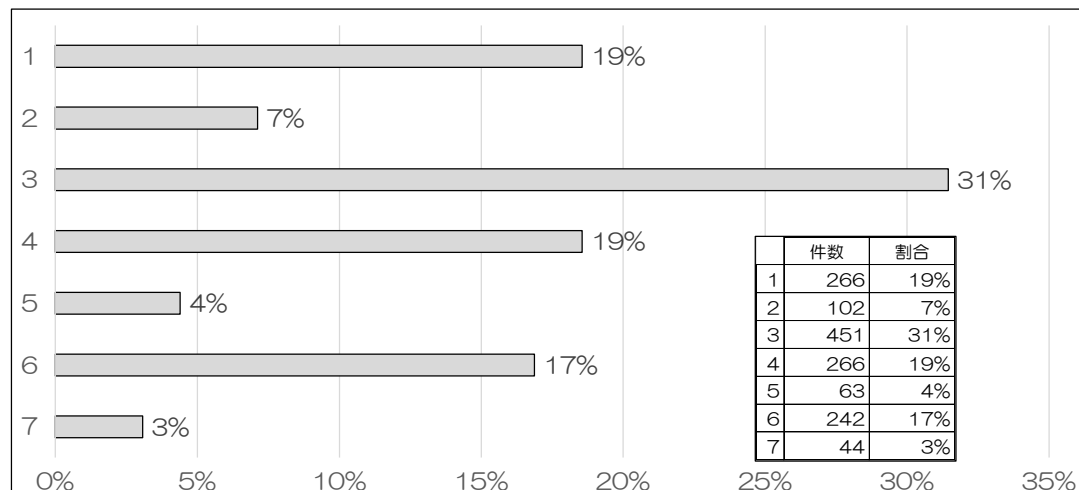


	件数	割合
1	66	9%
2	154	20%
3	290	38%
4	158	21%
5	97	13%

(2) 学校運営上の課題（中規模校）

問い) 中規模校の運営上の課題は何だと思いますか

- 回答) 1. 複数の教員による子どもたちの多面的な評価が困難
 2. 教員間で切磋琢磨する環境を作りにくく、人材育成に支障をきたす
 3. 教員一人当たりの公務負担や、学校行事に関する負担が大きい
 4. 習熟度別など、多様な学習形態をとりにくい
 5. PTA活動などで、保護者一人当たりの負担が大きい
 6. 部活動の維持、指導者の確保が困難
 7. その他



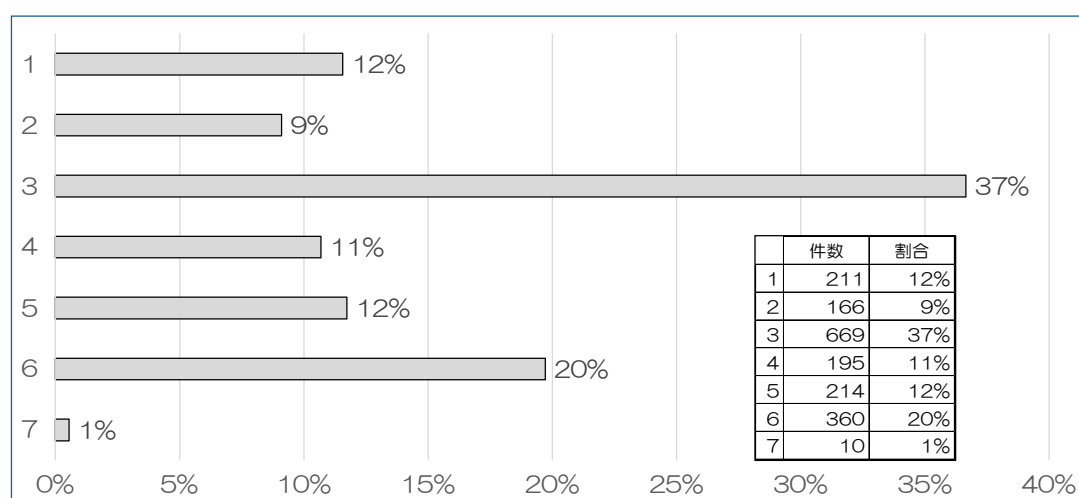
その他のご意見（44件）

- ・教員数はある程度確保されるが、若手が多数入るため、中堅ベテランの負担が大きい 3件
 （学年主任の負担が大きいを含む）
- ・児童一人一人に目が行き届かない 3件
- ・職員間の連携 3件
- ・職員の意識統一 2件
- ・教員数がいるようで、実際は足りていない 2件
- ・熱心な教員とそうでない教員との差が大きい 1件
- ・教員間、PTAと全校での意見集約や共通理解を図ることが難しい 1件
- ・小規模校に近い公務分担の多さに加え、1学級あたりの児童数が多い 1件
- ・学校行事や学級活動で、一人一人の活躍や出番が少なくなるから 1件
- ・1クラスの人数が35人ぎりぎり、学習保障や生徒指導が大変である 1件
- ・児童、保護者の人間関係が複雑困難化している学年は、3学級以上あればと思う 1件
- ・学習面や家庭面など多種多様な支援を必要とする児童が多く、人員不足を感じる 1件
- ・教員一人当たりの児童生徒数が多いため、支援が必要な児童生徒に目が届きにくい 1件
- ・子ども一人一人へのきめ細かな指導が難しい 1件
- ・出張や病気で担当教員が不在の場合、他の教員への負担が大きい 1件
- ・クラス替えが難しい 1件
- ・選択肢のどれも、大小関わらず課題である 1件
- ・よく分からない 5件（中規模校の経験がないためを含む）
- ・特になし 14件（選択肢にあてはまらないを含む）

(3) 学校運営上の課題（小規模校）

問い) 小規模校の運営上の課題は何だと思いますか

- 回答) 1. 複数の教員による子どもたちの多面的な評価が困難
 2. 教員間で切磋琢磨する環境を作りにくく、人材育成に支障をきたす
 3. 教員一人当たりの公務負担や、学校行事に関する負担が大きい
 4. 習熟度別など、多様な学習形態をとりにくい
 5. PTA活動などで、保護者一人当たりの負担が大きい
 6. 部活動の維持、指導者の確保が困難
 7. その他



その他のご意見（10件）

- ・誰かが勤務が出来なくなった場合、代教・代役がとても難しい 2件
- ・業務負担の軽重が、人によって大きな偏りを感じる 1件
- ・若年教職員が多くなることによって、人材育成が困難となる 1件
- ・出張や研修で学校外へ出ることが重なると、学習指導要領の適正実施が困難 1件
- ・免許外教科の指導は教員にとって大きな負担。専門的な指導が出来ず学びの保障になっていない 1件
- ・小規模であればあるほど、一人当たりの公務負担は大きくなる 1件
- ・単級の場合、児童・保護者の人間関係が固定化 1件
- ・選択肢のどれも、大小関わらず課題である 1件
- ・特になし 1件